

第 18 節の 2 形態 6 - 3

(網構成)

第 88 条の 2 当社網と直接協定事業者網間で回線非対応信号を送受信するための共通線信号網の構成は次のとおりとします。

- (1) 共通線信号網構成は準対応網構成とします。
- (2) 共通線信号網構成は A, B 面の 2 面構成とし、A, B 両面にリンクの設定を行います。
- (3) 信号網相互接続点において当社の関門機能を有する信号用中継交換機と直接協定事業者の信号用中継交換機又は SCP の接続を行います。

(接続方式)

第 88 条の 3 NTT-C S 2. 1 による当社網と直接協定事業者網間で使用する接続方式は次のとおりとします。

- (1) 当社の加入契約者がダイヤルした番号により当社網の加入者交換機から直接協定事業者網の SCP へ問合せを行う「交換機毎の判断基準」に適用される番号は番号規則を準用することとし、その構成は次のとおりとします。なお、直接協定事業者は交換機毎の判断基準に適用される番号を当社に通知することを要します。

ア 0 A B 0 + DEF + GHJ (K)
サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号

直接協定事業者に割り当てられた番号とします。DEF までで交換機毎の判断基準に合致するかどうかを識別します。

イ 0 A 0 + CDE + FGHJK
サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号

直接協定事業者に割り当てられた番号とします。CDEF までで交換機毎の判断基準に合致するかどうかを識別します。

ウ 0 0 X Y + X 1 X 2 ~ X n
事業者識別番号 サービスコード

直接協定事業者に割り当てられた番号とします。X 1 X 2 までで交換機毎の判断基準に合致するかどうかを識別します。最大受信桁数は 16 桁とします。

- (2) 当社の加入契約者のうち、短桁の番号をダイヤルすることにより当社網の加入者交換機から SCP へ問合せを行うべき登録を行った加入者（以下、「SCP アクセス契約加入者」といいます。）が発信する場合に適用される番号は次のとおりとします。

ア SCP アクセス契約加入者が短桁の番号により発信する場合に当社網の加入者交換機から SCP へ問合せを行う「加入者線毎の判断基準」に適用される番号は次のとおりとします。

(ア) 端末回線種別が加入電話あるいは総合デジタル通信サービスの場合、1 1 0、1 1 1、1 1 9 ダイヤル時は SCP へ問合せを行わず当社網内で接続を終端します。

(イ) 端末回線種別が加入電話の場合、番号の桁数は 1 桁から 10 桁とし、1 桁目は 1 から 9 までの数字あるいは「#」を使用します（ただし、1 桁目が 1 の場合は 3 桁固定とします。1 桁目が「#」の場合は 1 桁固定とします。）。2 桁目から 10 桁目は 0 から 9 までの数字を使用します。また、番号の最後に「#」をダイヤルすることを許容します。なお、1 8 4、1 8 6 ダイヤル時はそれ以降のダイヤルが受信桁数の対象となります。また、オフフック時に無条件で SCP へ問合せを行う登録を行った加入者（以下、「オフフック時無条件 SCP アクセス契約加入者」といいます。）が発信する場合、ダイヤルは不要です。

- (ウ) 端末回線種別が総合デジタル通信サービスの場合、番号の桁数は1桁から10桁とし、1桁目は1から9までの数字を使用します(ただし、1桁目が1の場合は3桁固定とします)。2桁目から10桁目は0から9までの数字を使用します。なお、184、186ダイヤル時はそれ以降のダイヤルが受信桁数の対象となります。
- イ SCPアクセス契約加入者が1桁目に0をダイヤルした場合の接続方式は当社の電話サービス契約約款又は総合デジタル通信サービス契約約款に規定されているものと同等とします。
- ウ SCPアクセス契約加入者のダイヤル手順は次のとおりとします。
- (ア) 端末回線種別が加入電話であり、加入者線毎の判断基準により接続する場合は次のとおりとします。
- (S D T) →加入者線毎の判断基準に適用される番号
- (S D T) →加入者線毎の判断基準に適用される番号→#
- (S D T) →#
- (イ) 端末回線種別が総合デジタル通信サービスであり、加入者線毎の判断基準により接続する場合は次のとおりとします。
- (D T) →加入者線毎の判断基準に適用される番号
- エ 加入者線毎の判断基準に適用される番号で接続する場合のSCPアクセス契約加入者からの有効受信桁数は次のとおりとします。
- (ア) 端末回線種別が加入電話の場合、有効受信桁数は1桁(ただし最大0桁の場合を除きます)から最大受信桁数とします。最大受信桁数は登録された1桁以上10桁以内の任意の桁数とし、最大受信桁数以降は当社網側で無効数字と判定します。なお、1桁目が1で1桁以上3桁未満で桁間タイミグオーバーでタイムアウトした場合は、BTを送出します。
- (イ) 端末回線種別が総合デジタル通信サービスの場合は、有効受信桁数は1桁から10桁とし、10桁を超えて受信した場合は呼損とします。また1桁目が1で3桁以外を受信した場合は呼損とします。
- オ 端末回線種別が加入電話であり、加入者線毎の判断基準に適用される番号での接続の場合、当社網は次の時点でSCPへアクセスします。
- (ア) SCPアクセス契約加入者として登録された最大受信桁数の番号を桁間タイミグ内に受信した時点。
- (イ) SCPアクセス契約加入者として登録された最大受信桁数未満の番号を受信し桁間タイミグオーバーとなった時点。
- (ウ) 終了符号の#を受信した時点。
- (エ) 1桁目が1の場合は、3桁の番号を受信した時点(184/186の場合を除きます)。
- (オ) オフフック時無条件SCPアクセス契約加入者が、当社の交換機に対し、発信要求を行った時点。なお、オフフック時無条件SCPアクセス契約加入者を除き、桁間タイミグは1桁目まではパーマネントシグナルの桁間タイミグとします。
- (3) 直接協定事業者網のSCPから当社網の加入者交換機へ信号により通知する電気通信番号は番号規則を準用することとします。なお、直接協定事業者は当社の加入者交換機から直接協定事業者網又は間接協定事業者網へ接続するための電気通信番号を当社に通知することを要します。ただし、試験番号については本項(7)に規定します。
- ア 当社網と直接協定事業者網間又は間接協定事業者網間で呼を接続するために直接協定事業者網のSCPから当社網の加入者交換機へ接続オペレーションにより通知する番号の構成は次のとお

りとします。

(ア) $\underline{00XY} + 0 + \underline{ABCDE} + \underline{FGHJ}$
 事業者識別番号 市外局番+市内局番 加入者番号

有効受信桁数は 9 桁から 14 桁とします。

(イ) $\underline{00XY} + \underline{X\sim X}$
 事業者識別番号 サービスコード

有効受信桁数は 5 桁から 19 桁とします。

(ウ) $\underline{0} + \underline{ABCDE} + \underline{FGHJ}$
 国内プレフィックス 市外局番+市内局番 加入者番号

有効受信桁数は国内プレフィックスを除いた 8 桁から 9 桁とします。ただし、 $ABCDE + FGHJ$ は当社又は他特定端末系事業者の加入者とします。

イ 当社網と直接協定事業者網間で暫定回線を接続するために直接協定事業者網の SCP から当社網の加入者交換機へ暫定接続確立もしくは暫定接続起動オペレーションにより通知する番号の構成は次のとおりとします。ただし、それぞれの番号は直接協定事業者のガイダンス装置等を示す番号とします。

(ア) $\underline{00XY} + 0 + \underline{ABCDE} + \underline{FGHJ}$
 事業者識別番号 市外局番+市内局番 加入者番号

有効受信桁数は 9 桁から 14 桁とします。

(イ) $\underline{00XY} + \underline{X\sim X}$
 事業者識別番号 サービスコード

有効受信桁数は 5 桁から 19 桁とします。

(4) サービス提供条件は次のとおりとします。

ア 当社網から発信可能な端末回線の種別は次のとおりとします。

(ア) 交換機毎の判断基準に適用される番号へ発信可能な端末回線の種別は、電話サービスの加入電話、事業所集団電話、支店代行電話、公衆電話、第 1 種及び第 2 種総合デジタル通信サービス及びデジタル公衆電話サービスとします。ただし、硬貨収納等信号送出機能を有する電話の発信条件については当社と直接協定事業者間で別途協議することとします。事業所集団電話は受付台、特甲及び準特甲のみ発信可能とします。

(イ) 加入者線毎の判断基準の登録が可能な端末回線の種別は、電話サービスの加入電話、支店代行電話、第 1 種及び第 2 種総合デジタル通信サービスとします。ただし、共同電話、硬貨収納等信号送出機能を有する電話、事業所集団電話、公衆電話及びデジタル公衆電話には加入者線毎の判断基準の登録はできません。

イ 当社の電話サービス及び総合デジタル通信サービスの契約約款に基づく付加サービス等の利用条件は別途定めることとします。

ウ 直接協定事業者網の SCP から当社網の加入者交換機へ呼解放オペレーションにより呼の解放が通知された場合、当該呼を発信した加入契約者に当社網の加入者交換機から可聴音を送出する条件は以下のとおりとします。

(ア) 伝達能力が「音声」又は「3.1kHz オーディオ」の場合、かつ理由種別値が「1 (欠番)」の場合、かつ、生成源が「ローカルユーザ収容公衆網/中継網/リモートユーザ収容公衆網」の場合、当社網の加入者交換機から NU トークを送出します。ただし、本条件は呼設定時のみに適用されます。また、生成源が上記以外の場合でも NU トークを送出する交換機があり

- ます。
- (イ) 伝達能力が「音声」又は「3.1kHz オーディオ」の場合、かつ理由種別値が「1（欠番）以外」の場合、当社網の加入者交換機から B T を送出します。
- エ 直接協定事業者は交換機毎の判断基準に適用される番号について、事業者識別コード、サービスキー、サービス識別コードを当社に通知することを要します。
- オ 直接協定事業者は端末回線種別が加入電話である S C P アクセス契約加入者毎に、事業者識別コード、サービスキー、サービス識別コード、最大受信桁数、オフフック時無条件 S C P アクセス契約の有無を当社に通知することを要します。
- カ 直接協定事業者は端末回線種別が総合デジタル通信サービスである S C P アクセス契約加入者毎に、事業者識別コード、サービスキー、サービス識別コードを当社に通知することを要します。
- キ 当社の加入者交換機は、利用者料金の課金は行いません。
- (5) 当社網と直接協定事業者網間で回線非対応信号を使用する信号方式は次のとおりとします。
- ア 当社網と直接協定事業者網間は共通線信号方式を使用し、T T C 標準に準拠した No. 7 信号方式を適用します。
- イ M T P 仕様は、技術的条件集別表 3 または技術的条件集別表 3. 1 に示すとおりとします。
- ウ S C C P 仕様は、技術的条件集別表 12 に示すとおりとします。ただし、S C C P の最大分割数は 3 とし、3 を超えた場合は正常性を保証しません。
- エ T C 仕様は、技術的条件集別表 13 に示すとおりとします。
- オ I N A P 仕様は、技術的条件集別表 19 の N T T - Q 1 2 2 8 - b (N T T - C S 2. 1) に示すとおりとします。ただし、再開通知アプリケーション仕様は技術的条件集別表 19 の N T T - Q 1 2 2 8 - b (N T T - C S 2. 2) の付属資料 A に示すとおりとします。当社網が直接協定事業者網から本 I N A P 仕様で規定された以外のオペレーション、パラメータ、パラメータ情報要素等を受信した場合、当社は接続に関わる正常性を保証しません。なお、加入者交換機機能メニューと対応する I N A P オペレーションの関係は次のとおりとします。

| 加入者交換機機能メニュー | 対応する INAP オペレーション |
|--------------------------------------------------------------|-------------------|
| (1) 加入者線毎の判断基準に従って S C P に制御指示要求を行う。 | IDP |
| (2) 交換機毎の判断基準に従って S C P に制御指示要求を行う。 | IDP |
| (3) S C P からの指示に従い、指示された接続先へ接続する。 | CON |
| (4) S C P からの指示に従い、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RRB+CON |
| (5) S C P からの指示に従い、呼の解放を行う。 | RC |
| (6) S C P からの指示に従い、暫定接続を確立する。 | ETC |
| (7) S C P からの指示に従い、順方向接続の切断、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+RRB+CON |
| (8) S C P からの指示に従い、順方向接続の切断、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+CON |
| (9) S C P からの指示に従い、順方向接続の切断、呼の解放を行う。 | DFC+RC |
| (10) S C P からの指示に従い、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | RRB+CUE |
| (11) S C P からの指示に従い、呼処理を継続する。 | CUE |
| (12) S C P からの指示に従い、複数の暫定接続の捕捉、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | ITC+RRB+CON |

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| (13) S C Pからの指示に従い、全呼セグメントの解放を行う。 | RC* |
| (14) S C Pからの指示に従い、呼セグメントの統合を行う。 | MC |
| (15) S C Pからの指示に従い、呼セグメントの統合、呼処理の継続を行う。 | MC+CUE |
| (16) S C Pからの指示に従い、レグの移動、呼セグメントの統合を行う。 | ML+MC |
| (17) S C Pからの指示に従い、呼セグメントの統合、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | MC+RRB+CUE |
| (18) S C Pからの指示に従い、2つの呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+RC*+RRB+CON |
| (19) S C Pからの指示に従い、2つの呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | RC*+RC*+RRB+CUE |
| (20) S C Pからの指示に従い、呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+RRB+CON |
| (21) S C Pからの指示に従い、呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | RC*+RRB+CUE |
| (22) S C Pからの指示に従い、呼セグメントの解放、複数の暫定接続の捕捉、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+ITC+RRB+CON |
| (23) S C Pからの指示に従い、順方向接続の切断、複数の暫定接続の捕捉、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+ITC+RRB+CON |
| (24) S C Pからの指示に従い、順方向接続の切断、全呼セグメントの解放を行う。 | DFC+RC* |
| (25) S C Pからの指示に従い、複数の呼セグメントが存在する順方向接続の切断、呼セグメントの統合、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+MC+RRB+CUE |
| (26) S C Pからの指示に従い、複数の呼セグメントが存在する順方向接続の切断、呼セグメントの統合、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+MC+CUE |
| (27) S C Pからの指示に従い、2つの順方向接続の切断、呼セグメントの統合、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+DFCWA+MC+RRB+CUE |
| (28) S C Pからの指示に従い、2つの順方向接続の切断、呼セグメントの統合、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+DFCWA+MC+CUE |
| (29) S C Pからの指示に従い、2つの順方向接続の切断、全呼セグメントを解放する。 | DFCWA+DFCWA+RC* |
| (30) S C Pからの指示に従い、複数の呼セグメントが存在する順方向接続の切断、全呼セグメントの解放を行う。 | DFCWA+RC* |
| (31) S C Pからの指示に従い、2つの呼セグメントの解放、呼処理を継続する。 | RC*+RC*+CUE |
| (32) S C Pからの指示に従い、呼セグメントの解放、呼処理の継続を行う。 | RC*+CUE |
| (33) S C Pからの指示に従い、呼セグメントの解放、呼セグメントの統合を行う。 | RC*+MC |
| (34) S C Pからの指示に従い、対話の活性化試験を行い結果を S C Pへ通知する。 | AT |

なお、各 I N A P オペレーションの略称は以下のとおりです。

| 略称 | I N A P オペレーション |
|----|----------------------|
| AT | 活性化試験 (ActivityTest) |

| | |
|-------|-----------------------------------------------------------|
| CON | 接続 (Connect) |
| CUE | 継続 (Continue) |
| DFC | 順方向接続切断 (DisconnectForwardConnection) |
| DFCWA | アークメント付き順方向接続切断 (DisconnectForwardConnectionWithArgument) |
| ER | エンティティ解放通知 (EntityReleased) |
| ETC | 暫定接続確立 (EstablishTemporaryConnection) |
| ERB | B C S M イベント報告 (EventReportBCSM) |
| IDP | イニシャル D P (InitialDP) |
| ITC | 暫定接続起動 (InitiateTemporaryConnections) |
| MC | 呼セグメント統合 (MergeCallSegments) |
| ML | レグ移動 (MoveLeg) |
| RC | 呼解放 (ReleaseCall) (InitialCallSegment のみの場合) |
| RC* | 呼解放 (ReleaseCall) (InitialCallSegment 以外の場合) |
| RRB | B C S M イベント報告要求 (RequestReportBCSMEvent) |

カ I S U P および I N A P 間の相互動作仕様は次のとおりとします。

- (ア) 当社の加入者交換機が I A M を受信し、T D P - R を検出した場合、イニシャル D P オペレーションが S C P へ送信されます。I A M からイニシャル D P オペレーションへのパラメータのマッピング条件は次のとおりとします。

| I S U P メッセージ: I A M (注 1) | I N A P オペレーション: イニシャル D P |
|----------------------------|-----------------------------------|
| 着番号 | ダイヤル番号 (dialedDigits) (注 2) |
| 発番号 | 発番号 (callingPartyNumber) |
| アクセス転送に含まれる 発サブアドレス情報要素 | 発サブアドレス (callingPartySubaddress) |
| 発ユーザ種別 | 発ユーザ種別 (callingPartysCategory) |
| 汎用番号 (付加発番号) | 汎用番号 (付加発番号) (genericNumbers) |
| 順方向呼表示 | 順方向呼表示 (forwardCallIndicators) |
| 通信路要求表示 | 伝達能力 (bearerCapability) |
| 料金区域情報 | 料金区域情報 (ttcChargeAreaInformation) |
| 契約者番号 | 契約者番号 (ttcContractorNumber) |

注 1 : オプションパラメータは設定されない場合があります。

注 2 : オフフック時無条件 S C P アクセス契約者発信時は設定されません。また、S C P アクセス契約者発信時、「#」のみがダイヤルされた場合も設定されません。

- (イ) 当社の加入者交換機は S C P から接続オペレーション、暫定接続確立オペレーション又は暫定接続起動オペレーションを受信すると、逆方向呼表示パラメータ及び事業者情報転送パラメータのみが設定された A C M を発側回線に送信します。ただし、A C M を発側回線に送信するのは、イニシャル D P オペレーションに対する初回のオペレーションを受信した場合のみとします。

- (ウ) 当社の加入者交換機が S C P から接続オペレーションを受信すると、I A M が着側回線に送信されます。接続オペレーションから I A M へのパラメータのマッピング条件は次のとおりとします。I A M において受信されたパラメータで、接続オペレーションのパラメータに置換されないものは、透過に設定されます。

| I N A P オペレーション: 接続 (注 1) | I S U P メッセージ: I A M |
|--------------------------------------------|----------------------|
| ルーチング対地アドレス (destinationRoutingAddress) | 着番号 |
| 相関 ID (correlationID) | 相関 id |
| scfID (scfID) | SCFid |
| 付加発番号 (additionalCallingPartyNumber) | 汎用番号 (付加発番号) |

| | |
|-------------------------------|-------|
| 汎用番号 (付加発番号) (genericNumbers) | (注 2) |
|-------------------------------|-------|

注 1 : オプションパラメータは設定されない場合があります。

注 2 : 発側回線から受信した I AM に付加発番号が設定されていた場合、接続オペレーションで指示された内容が上書きされます。接続オペレーションに付加発番号および汎用番号とも設定されている場合は、汎用番号を優先して I AM に設定します。なお、付加発番号あるいは汎用番号が指示された場合は、送信する I AM の発番号の表示識別を表示不可に設定します。

(エ) 接続オペレーションにより I AM を送信すると、アドレス完了待ちタイマ T 7 を開始します。

タイマ T 7 が終了すると、呼は両方向に解放され、適切な表示が発呼端末に返信されます。

(オ) 当社の加入者交換機における、接続オペレーションにより接続された着側回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件および発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件は次のとおりとします。

| 状態 | 着側回線からの受信メッセージ | 着側回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件／ 発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件 |
|----------------------------------------------|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ACM 待ち | ACM | アドレス完了待ちタイマ T 7 は停止されます。また、ACM を CPG にマッピングし、発側回線に送信します。(注 1) |
| | 不完了 ACM | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | CPG | イベント表示が「インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能」の場合は T 7 タイマを停止し、CPG を発側回線に透過に送信します。イベント表示が上記以外の場合は CPG を廃棄します。 |
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | I AM | 当該回線に優先権がある場合は受信した I AM を廃棄し、ACM を待ちます。優先権がない場合は他の回線から自動再試行を行います。 |
| | その他 | 着側回線に対し RSC を送信し、他の回線から自動再試行を行います。受信したメッセージは廃棄します。 |
| ACM 待ち (CPG 受信後) | ACM | ACM を CPG にマッピングし、発側回線に送信します。(注 1) |
| | 不完了 ACM | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | CPG | 受信した CPG を発側回線に透過に送信します。 |
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| ANM 待ち | CPG | 受信した CPG を発側回線に透過に送信します。 |
| | 不完了 CPG | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | ANM | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 発着同時ユーザ相互作用時における EDP 中断中 (発側～着側回線が同一 CS の状態) | REL | 着側回線を解放し、受信した REL を発側回線に透過に送信します。また、捕捉中の暫定回線を解放します。 |
| | SUS/RES (生成源: 網) | SUS 受信により T 6 タイマを開始し、RES 受信により T 6 タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源: ユーザ) | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 発着同時ユーザ相互作用時における EDP 中 | REL | 着側回線を解放し、着側回線と接続されている暫定回線を解放します。 |
| | SUS/RES (生成源: 網) | SUS 受信により T 6 タイマを開始し、RES 受信により T 6 タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |

| | | |
|------------------|----------------------|----------------------------------------|
| 断中(発着同時ユーザ相互動作中) | SUS/RES (生成源:ユーザ) | 着側回線と接続されている暫定回線に対しSUS/RESを透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 通信中 | CPG | 受信したCPGを発側回線に透過に送信します。 |
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | SUS/RES (生成源:網) | SUS受信によりT6タイマを開始し、RES受信によりT6タイマを停止します。 |
| | SUS/RES (生成源:ユーザ) | 受信したSUS/RESを発側回線に透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |

注1: ACMをCPGにマッピングする場合のパラメータのマッピングは次のとおりとします。

なお、その他のパラメータは透過にマッピングされます。

| パラメータ | 設定内容 |
|--------|------------------------------|
| イベント情報 | イベント表示:注2 イベント提示制限表示:表示なし |

注2: イベント表示の設定条件は次のとおりとします。

| ACM上の オプション逆方向呼表示 | ACM上の逆方向呼表示 パラメータ | 着ユーザ状態表示 | |
|----------------------|-------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------------|
| | | 表示なし | 加入者空き |
| 実装なし | | イベント表示:経過表示 | イベント表示:呼出中 |
| インバンド 帯域内 情報表示 | 表示なし | イベント表示:経過表示 | イベント表示:呼出中 |
| | インバンド情報あるいは 適当なパターンが現在利用可能 | イベント表示:インバンド 情報あるいは適当なパ ターンが現在利用可能 | イベント表示:インバンド 情報あるいは適当なパ ターンが現在利用可能 |

(カ) 当社の加入者交換機はSCPから呼解放オペレーションを受信すると、RELを発側回線又は暫定回線に送信します。理由表示パラメータは、呼解放オペレーションの呼解放Argパラメータを含んでいます。もし、呼解放オペレーションに理由表示パラメータが示されない場合は、理由表示#31が送信されます。

(キ) 呼に関連したイベントの監視を加入者交換機に要求する場合、SCPはBCSMイベント報告要求オペレーションを使用します。監視モードが「中断(interrupted)」若しくは「通知し継続(notifyAndContinue)」のいずれであるかはオペレーションによって表示されます。「通知し継続」モードでは、イベントはSCPに対するBCSMイベント報告オペレーションのEDP-N(通知モード)として通知され、通常呼処理を継続します。「中断」モードでは、イベントはBCSMイベント報告オペレーションのEDP-R(要求モード)として通知され、加入者交換機はSCPからの指示を待ちます。イベント検出ポイントは次のとおりとします。

| 検出ポイント | DP検出条件 |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 発側-着信者話中 | (1) 理由種別17、18又は63で生成源が「ユーザ」以外のREL受信 (ユーザ話中) (2) 理由種別20のCPG、ACM又はREL受信 |
| 発側-無応答 | (1) タイマTNoReplyのタイムアウト (2) 理由種別18のCPG又はACM受信 |
| 発側-応答 | ANM受信 |
| 発側-切断 | (1) 通話中にREL受信 (2) タイマTSUSタイムアウト |
| 発側-放棄 | 応答前に発側回線からのREL受信 |

(ク) 発側-無応答が設定された場合、着側回線からのACM(不完了ACMの場合は除く)の受信でタイマTNoReplyが開始され、ANMの受信でタイマTNoReplyを停止します。

- (ケ) REL を発側回線又は着側回線から受信し、EDP-N (通知モード) として設定された検出ポイントに対応する場合には、加入者交換機は呼を切断します。REL を着側回線から受信し、EDP-R (要求モード) として設定された検出ポイントに対応する場合には、加入者交換機は着側回線を切断し、発側回線を保留します。呼処理を中断し加入者交換機はSCP からの指示を待ちます。不完了ACM又は不完了CPGを着側回線から受信し、EDP-R (要求モード) として設定された検出ポイントに対応する場合には、加入者交換機は着側回線の切断及び発側回線の保留を行い、呼処理を中断しSCP からの指示を待ちます。設定された検出ポイントに対応しない場合もしくは検出ポイントが設定されていない場合には、通常呼処理を継続します。
- (コ) 検出ポイントが設定され、発側一着信者話中、発側一切断又は発側一放棄を検出した場合、該当する理由表示をBCSMイベント報告オペレーションにマッピングしSCP に通知します。
- (サ) 当社の加入者交換機はSCP から暫定接続確立オペレーションを受信し、受信したIAM中の通信路要求表示が「音声」、「3.1kHzオーディオ」の場合、暫定回線を接続します。他の通信路要求表示値を受信した場合、理由表示#65を含むRELにより呼が切断されます。受信した暫定接続確立オペレーション中のパラメータとIAMで転送されるパラメータのマッピングは次のとおりとします。

| INAPオペレーション：暫定接続確立 (注1) | ISUPメッセージ：IAM |
|---------------------------------------------------------|---------------|
| アシスト SSP-IP ルーチングアドレス (assistingSSPIPRoutingAddress) | 着番号 |
| 相関 ID (correlationID) | 相関 id |
| scfID (scfID) | SCFid |

注 1：オプションパラメータは設定されない場合があります。

- (シ) 暫定接続確立オペレーションにより送信されるIAM中のパラメータは次のとおり設定されます。

| パラメータ | 設定内容 |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 接続特性表示 | 受信したIAMに設定されていた内容が透過に設定されます。 |
| 順方向呼表示 | 国内/国際呼表示： 受信したIAMに設定されていた内容が透過に設定されます。 エンド・エンド法表示： 00 (エンド・エンド法が利用できない) 相互接続表示： 0 (相互接続表示なし) エンド・エンド情報表示： 0 (エンド・エンド情報利用できない) ISUP1リンク表示： 1 (ISUP1リンクである) ISUP1リンク希望表示： 10 (ISUP1リンクを希望し必須である) ISDNアクセス表示： 0 (発側のユーザ・網インタフェースが非ISDN) SCCP法表示： 00 (表示なし) |
| 発ユーザ種別 | 00001010 (一般発ユーザ) / 00001101 (試験呼) |
| 通信路要求表示 | 00000011 (3.1kHzオーディオ) |
| 事業者情報転送 | 発事業者情報として当社の情報が設定されます。 |
| 料金区域情報 | イニシャルDPを送信した当社の加入者交換機のCAコードが設定されます。 |
| 発番号 | 設定されません。 |

- (ス) 暫定接続確立オペレーションによりIAMを送信すると、アドレス完了待ちタイマT7が開始されます。タイマT7がタイムアウトした場合には、暫定回線を切断し、SCP に対し通知を行い指示を待ちます。
- (セ) 当社の加入者交換機における、暫定接続確立オペレーションにより接続された暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件および発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件は次のとおりとします。

| 状態 | 暫定回線からの受信メッセージ | 暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件／ 発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件 |
|--------|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ACM待ち | ACM | アドレス完了待ちタイマT7は停止されます。また、ACMをCPGにマッピングし、発側回線に送信します。(注1) |
| | 不完了ACM | アドレス完了待ちタイマT7を停止し、暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | CPG | イベント表示が「インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能」の場合はT7タイマを停止し、CPGを発側回線に透過に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。イベント表示が上記以外の場合はCPGを廃棄します。 |
| | REL | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | IAM | 当該回線に優先権がある場合は受信したIAMを廃棄し、ACMを待ちます。優先権がない場合は他の回線から自動再試行を行います。 |
| | その他 | 暫定回線に対しRSCを送信し、他の回線から自動再試行を行います。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | ACM待ち (CPG受信後) | ACM |
| 不完了ACM | | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| CPG | | 受信したCPGを発側回線に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。 |
| REL | | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| その他 | | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| ANM待ち | CPG | 受信したCPGを発側回線に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。 |
| | 不完了CPG | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | ANM | 通信中状態に遷移します。 |
| | CHG | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| | REL | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 通信中 | CPG | 受信したCPGを発側回線に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。 |
| | REL | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：網) | SUS受信によりT6タイマを開始し、RES受信によりT6タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：ユーザ) | 受信したSUS/RESを発側回線に透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |

注1：ACMをCPGにマッピングする場合のパラメータのマッピングは次のとおりとします。
 なお、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄しますが、その他のパラメータは透過にマッピングされます。

| パラメータ | 設定内容 |
|--------|-----------------|
| イベント情報 | イベント表示：注2 |
| | イベント提示制限表示：表示なし |

注2：イベント表示の設定条件は次のとおりとします。

| ACM上の オプション逆方向呼表示 | ACM上の逆方向呼表示 パラメータ | | 着ユーザ状態表示 | |
|----------------------|----------------------|--|----------|-------|
| | 表示なし | | 表示なし | 加入者空き |

| | | | |
|--------------|---------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 実装なし | | イベント表示：経過表示 | イベント表示：呼出中 |
| インバンド帯域内情報表示 | 表示なし | イベント表示：経過表示 | イベント表示：呼出中 |
| | インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能 | イベント表示：インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能 | イベント表示：インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能 |

(ソ) 当社の加入者交換機はSCPから順方向接続切断オペレーションを受信した場合、暫定回線に対して正常切断手順を適用します。順方向へ送信されるRELには理由表示#31が含まれます。

(タ) 当社の加入者交換機はSCPから暫定接続起動オペレーションを受信し、IAM中の通信路要求表示が「音声」、「3.1kHzオーディオ」の場合、暫定回線を接続します。他の通信路要求表示値を受信した場合、理由表示#65を含むRELにより呼が切断されます。受信した暫定接続起動オペレーション中のパラメータとIAMで転送されるパラメータのマッピングは次のとおりとします。

| | |
|--------------------------------------------------------|----------------|
| INAPオペレーション：暫定接続起動（注1） | I SUPメッセージ：IAM |
| アシストSSP-IPルーティングアドレス (assistingSSPIPRoutingAddress) | 着番号 |
| 相関ID (correlationID) | 相関id |
| scfID (scfID) | SCFid |

注1：オプションパラメータは設定されない場合があります。

(チ) 暫定接続起動オペレーションにより送信されるIAM中のパラメータは次のとおり設定されます。

| パラメータ | 設定内容 |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 接続特性表示 | 受信したIAMに設定されていた内容が透過に設定されます。 |
| 順方向呼表示 | 国内／国際呼表示： 受信したIAMに設定されていた内容が透過に設定されます。 エンド・エンド法表示： 00（エンド・エンド法が利用できない） 相互接続表示： 0（相互接続表示なし） エンド・エンド情報表示： 0（エンド・エンド情報利用できない） ISUP1リンク表示： 1（ISUP1リンクである） ISUP1リンク希望表示： 10（ISUP1リンクを希望し必須である） ISDNアクセス表示： 0（発側のユーザ・網インタフェースが非ISDN） SCCP法表示： 00（表示なし） |
| 発ユーザ種別 | 00001010（一般発ユーザ）／00001101（試験呼） |
| 通信路要求表示 | 00000011（3.1kHzオーディオ） |
| 事業者情報転送 | 発事業者情報として当社の情報が設定されます。 |
| 料金区域情報 | イニシャルDPを送信した当社の加入者交換機のCAコードが設定されます。 |
| 発番号 | 設定されません。 |

(ツ) 暫定接続起動オペレーションによりIAMを送信すると、アドレス完了待ちタイマT7が開始されます。タイマT7がタイムアウトした場合には、2つの暫定回線を切断し、SCPに対し通知を行い指示を待ちます。送信される2つのIAMはそれぞれ異なるIAMのACM受信の有無に影響を受けずにシーケンシャルに送出されます。

(テ) 当社の加入者交換機における、暫定接続起動オペレーションにより接続された暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件および発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件は次のとおりとします。

| 状態 | 暫定回線からの受信メッセージ | 暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件／ 発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件 |
|-------|----------------|---------------------------------------------------|
| ACM待ち | ACM | アドレス完了待ちタイマT7は停止されます。受信したメッセージは廃棄します。 |

| | | |
|-----------------------------------------|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 不完了 ACM | アドレス完了待ちタイマ T7 を停止し、当該暫定回線を解放します。また、理由表示 # 31 を含む REL によりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | CPG | イベント表示が「インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能」の場合は T7 タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | REL | 当該暫定回線を解放し、理由表示 # 31 を含む REL によりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | I AM | 当該回線に優先権がある場合は受信した I AM を廃棄し、ACM を待ちます。優先権がない場合は他の回線から自動再試行を行います。 |
| | その他 | 当該暫定回線に対し RSC を送信し、他の回線から自動再試行を行います。受信したメッセージは廃棄します。 |
| ACM 待ち (CPG 受信後) | ACM | ANM 待ちに遷移します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | 不完了 ACM | 当該暫定回線を解放します。また、理由表示 # 31 を含む REL によりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | REL | 当該暫定回線を解放します。また、理由表示 # 31 を含む REL によりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| ANM 待ち | 不完了 CPG | 当該暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | ANM | 通信中状態に遷移します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | REL | 当該暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 発着同時ユーザ相互作用時における EDP 中断中 (発着同時ユーザ相互作用中) | REL | 当該暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：網) | SUS 受信により T6 タイマを開始し、RES 受信により T6 タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：ユーザ) | 当該暫定回線が発側回線と接続されている場合は、受信したメッセージは廃棄します。当該暫定回線が着側回線と接続されている場合は、着側回線に対し SUS/RES を透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |

(ト) 不完了 ACM、不完了 CPG 又は REL により、暫定接続起動オペレーションにより生成された呼セグメントを解放する場合、該当する理由表示をエンティティ解放通知オペレーションにマッピングし SCP に通知します。

(ナ) 当社の加入者交換機は SCP から呼セグメント統合オペレーションを受信した場合、発側回線に CPG を返送する場合があります。CPG のパラメータは次のとおり設定されます。その他のパラメータは設定されません。

| パラメータ | 設定内容 |
|--------|----------------------------------|
| イベント情報 | イベント表示：インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能 |
| | イベント提示制限表示：表示なし |

(ニ) 当社の加入者交換機は SCP からアークメント付き順方向接続切断オペレーションを受信した場合、指定されたレグ ID に対応する暫定回線に対して正常切断手順を適用します。順方向へ送信される REL には理由表示 # 31 が含まれます。

(ヌ) 当社の加入者交換機の ISUP タイマは次のとおりとします。

| 記号 | タイムアウト値 | 開始要因 | 正常終了 | 満了時 |
|----------------------|-----------|------------------------------------|------------------------|-------------------------|
| T _{SUS} | 2 ~ 4 秒 | 網起動の SUS 受信時 | 網起動の RES 又は REL 受信時 | 解放手順を開始もしくは SCP へ通知 |
| T _{NoReply} | SCP 制御による | ACM (不完了 ACM は除く) を受信した際に発側一無応答が設定 | ANM 又は不完了 CPG, REL 受信時 | SCP へ通知し、後位コネクションを解放する。 |

| | | |
|--|--------|--|
| | されていた時 | |
|--|--------|--|

キ 本インタフェースに関するシーケンスは次のとおりとします。ただし、接続シーケンスは当社網と着側網間、当社網と直接協定事業者SCP間のみを規定することとし、発側網と当社網間は規定しません。

| 項番 | I N A Pオペレーション | コネクションタイプ | シーケンスパターン |
|----|---------------------------------------------------------|------------------------------|-------------|
| 1 | InitialDP | 音声、3.1kHz オデーイオ、64Kbit/s 非制限 | P T - Q 1 |
| 2 | Connect | 音声、3.1kHz オデーイオ、64Kbit/s 非制限 | P T - Q 2 |
| 3 | EstablishTemporaryConnection | 音声、3.1kHz オデーイオ | P T - Q 3 |
| 4 | RequestReportBCSMEvent, EventReportBCSM | 音声、3.1kHz オデーイオ、64Kbit/s 非制限 | P T - Q 4 |
| 5 | DisconnectForwardConnection | 音声、3.1kHz オデーイオ | P T - Q 5 |
| 6 | ReleaseCall、ReleaseCall* | 音声、3.1kHz オデーイオ、64Kbit/s 非制限 | P T - Q 6 |
| 7 | DisconnectForwardConnectionWithArgument | 音声、3.1kHz オデーイオ | P T - Q 7 |
| 8 | InitiateTemporaryConnections | 音声、3.1kHz オデーイオ | P T - Q 8 |
| 9 | MergeCallSegments | — | P T - Q 9 |
| 10 | MoveLeg | — | P T - Q 1 0 |
| 11 | Continue | — | P T - Q 1 1 |
| 12 | EntityReleased | — | P T - Q 1 4 |
| 13 | ActivityTest | — | P T - Q 1 5 |
| 14 | RestartNotification, RestartNotificationAcknowledgement | — | P T - Q 1 6 |
| 15 | 試験 | 音声、3.1kHz オデーイオ | P T - Q 1 7 |

(6) 当社網と直接協定事業者網間で回線対応信号を使用する信号方式は、第32条(接続方式)第1項の分類1又は分類3の規定を準用します。

(7) 当社網と直接協定事業者網間及び間接協定事業者網間で使用する網使用料の課金方式は次のとおりとします。

ア 当社網、直接協定事業者及び間接協定事業者の応答信号の返送条件は次のとおりとします。

(ア) 着側網は、通話回線及び暫定回線に対して、端末機器等からの応答を受信した場合は、発側網に対し直ちに応答信号を返送します。

(イ) 通話回線及び暫定回線に対して、返送するANMの課金表示の課金/非課金に関わりなく、網使用料を精算することとします。ただし、試験用の通信については精算しないことにします。

イ 本則の通話回線に対する通信時間の測定等に規定する電気通信設備が応答信号を受信した時点はANMを受信した時点、又は端末機器の応答を検出した時点とします。本則の通信時間の測定等に規定する電気通信設備が切断信号を受信した時点はRELを受信した時点、発信端末機器の切断を検出した時点、又は着信端末機器の切断時のSUSを受信したのちにRELを送信した時点とします。

ウ 当社網は、直接協定事業者から通話回線に対する応答の通知を求められた場合は、応答信号を受信した時点で、SCPに通知します。また、通話回線に対する切断の通知を求められた場合は、切断信号を受信した時点でSCPに通知します。また、通話回線に対する発側放棄の通知を求められた場合は、放棄を検出した時点で通知します。

エ 本則の音声ガイドランス送出力接続機能の測定等に規定する電気通信設備が応答信号を受信した時点はANMを受信した時点とします。本則の通信時間の測定等に規定する電気通信設備が切断信号を受信した時点はRELを受信した時点、又はRELを送信した時点とします。

- オ 本則の共通線信号網利用機能(ウ欄)に係る料金の適用の信号はSCPメッセージをいいます。
- カ 本則の再接続用網保留通信機能に係る電気通信設備の保留時間の測定を開始する時点はIAMを送信した時点、電気通信設備の保留時間の測定を終了する時点はRELを受信した時点、又はRELを送信した時点とします。

(8) 当社網と直接協定事業者網間で使用する試験方式は次のとおりとします。

ア 当社と直接協定事業者の設備に関わる試験は、設備を所有する事業者が責任を持って実施し、他社の設備についての試験は原則として実施しません。

ただし、故障切り分け等のため当社網と直接協定事業者網間は試験可能とします。

イ 当社網と直接協定事業者間で実施するSCPアクセスに関する試験は次のとおりとします。

(ア) 直接協定事業者が直接協定事業者網内にガイダンス装置等(強制切断無し)を有することを要し、当社はその機能を使用して手動SCPアクセス試験を実施します。接続シーケンスはPT-Q17のとおりとします。

(イ) 当社網と直接協定事業者網間における手動SCPアクセス試験の内容は次のとおりとします。なお、実際に使用する試験番号は当社と直接協定事業者間で別途協議の上、決定することとします。

| 試験目的 | 試験種別 | 接続先 | 試験番号構成 | 課金条件(注1) | 強制切断の有無 |
|----------------------------------|-------------------------|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------|
| LSからSCPへのアクセス確認および直接協定事業者網への接続確認 | 手動SCPアクセス試験(交換機毎の判断基準) | 直接協定事業者網内のガイダンス装置等 | 0AB0+DEFGHJ(K) 0A0+CDEFGHJK 00XY+X ₁ X ₂ X~X _n | 非課金 | 無 |
| | 手動SCPアクセス試験(加入者線毎の判断基準) | 同上 | XX・X | | 無 |

注1: 課金条件の非課金は回線接続に関する事業者間精算の対象外を示します。

ウ 当社と直接協定事業者は信号リンクの正常性を確認する手動信号ルート試験機能を実施します。

2 NTT-CS2.2による当社網と直接協定事業者網間で使用する接続方式は次のとおりとします。

(1) 当社の加入契約者がダイヤルした番号又は間接協定事業者からの接続番号により当社網の加入者交換機から直接協定事業者網のSCPへ問合せを行う「交換機毎の判断基準」に適用される番号は番号規則を準用することとし、その構成は次のとおりとします。なお、直接協定事業者は交換機毎の判断基準に適用される番号を当社に通知することを要します。

ア 0AB0 + DEF + GHJ(K)

サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号

直接協定事業者に割り当てられた番号とします。DEFまでで交換機毎の判断基準に合致するかどうかを識別します。

イ 0A0 + CDE + FGHJK

サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号

直接協定事業者に割り当てられた番号とします。CDEFまでで交換機毎の判断基準に合致するかどうかを識別します。

ウ 00XY + X1X2~Xn

事業者識別番号 サービスコード

直接協定事業者に割り当てられた番号とします。X1X2までで交換機毎の判断基準に合致するかどうかを識別します。最大受信桁数は16桁とします。

(2) 当社の加入契約者のうち、SCPアクセス契約加入者が発信する場合に適用される番号は第1項

(2)の規定を準用します。

- (3) 直接協定事業者網のSCPから当社網の加入者交換機へ信号により通知する電気通信番号は番号規則を準用することとします。なお、直接協定事業者は当社の加入者交換機から直接協定事業者網又は間接協定事業者網へ接続するための電気通信番号を当社に通知することを要します。

ただし、試験番号については本項(7)に規定します。

- ア 当社網と直接協定事業者網間又は間接協定事業者網間で呼を接続するために直接協定事業者網のSCPから当社網の加入者交換機へ接続オペレーションにより通知する番号の構成は次のとおりとします。

(ア) $\underline{00XY} + 0 + \underline{ABCDE} + \underline{FGHJ}$
 事業者識別番号 市外局番+市内局番 加入者番号

有効受信桁数は9桁から14桁とします。

(イ) $\underline{00XY} + \underline{0A0} + \underline{CDE} + \underline{FGHJK}$
 事業者識別番号 サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号

有効受信桁数は9桁から15桁とします。

(ウ) $\underline{00XY} + \underline{X\sim X}$
 事業者識別番号 サービスコード

有効受信桁数は5桁から26桁とします。

(エ) $\underline{00XY} + \underline{X\sim X}$
 事業者識別番号 国際公衆電気通信番号等(010から始まる番号も含む)

有効受信桁数は5桁から26桁とします。

(オ) $\underline{0} + \underline{ABCDE} + \underline{FGHJ}$
 国内プレフィックス 市外局番+市内局番 加入者番号

有効受信桁数は国内プレフィックスを除いた8桁から9桁とします。

(カ) $\underline{0A0} + \underline{CDE} + \underline{FGHJK}$
 サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号

有効受信桁数は9桁から11桁とします。

- イ 当社網と直接協定事業者網間又は間接協定事業者網間で暫定回線を接続するために直接協定事業者網のSCPから当社網の加入者交換機へ暫定接続確立もしくは暫定接続起動オペレーションにより通知する番号の構成は次のとおりとします。ただし、それぞれの番号は直接協定事業者又は間接協定事業者のガイダンス装置等を示す番号とします。

(ア) $\underline{00XY} + 0 + \underline{ABCDE} + \underline{FGHJ}$
 事業者識別番号 市外局番+市内局番 加入者番号

有効受信桁数は9桁から14桁とします。

(イ) $\underline{00XY} + \underline{0A0} + \underline{CDE} + \underline{FGHJK}$
 事業者識別番号 サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号

有効受信桁数は9桁から15桁とします。

(ウ) $\underline{00XY} + \underline{X\sim X}$
 事業者識別番号 サービスコード

有効受信桁数は5桁から26桁とします。

(エ) $\underline{00XY} + \underline{X\sim X}$
 事業者識別番号 国際公衆電気通信番号等(010から始まる番号も含む)

有効受信桁数は 5 桁から 26 桁とします。

(オ) 0 + ABCDE + FGHJ
国内プレフィックス 市外局番+市内局番 加入者番号

有効受信桁数は国内プレフィックスを除いた 8 桁から 9 桁とします。

(カ) 0A0 + CDE + FGHJK
サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号

有効受信桁数は 9 桁から 11 桁とします。

(4) サービス提供条件は第 1 項 (4) の規定を準用します。

(5) 当社網と直接協定事業者網間で回線非対応信号を使用する信号方式は次のとおりとします。

ア 当社網と直接協定事業者網間は共通線信号方式を使用し、TTC 標準に準拠した No.7 信号方式を適用します。

イ MTP 仕様は、技術的条件集別表 3 または技術的条件集別表 3.1 に示すとおりとします。

ウ SSCP 仕様は、技術的条件集別表 12 に示すとおりとします。ただし、SSCP の最大分割数は 3 とし、3 を超えた場合は正常性を保証しません。

エ TC 仕様は、技術的条件集別表 13 に示すとおりとします。

オ INAP 仕様は、技術的条件集別表 19 の NTT-Q1228-b (NTT-CS2.2) に示すとおりとします。当社網が直接協定事業者網から本 INAP 仕様で規定された以外のオペレーション、パラメータ、パラメータ情報要素等を受信した場合、当社は接続に関わる正常性を保証しません。なお、加入者交換機機能メニューと対応する INAP オペレーションの関係は次のとおりとします。

| 加入者交換機機能メニュー | 対応する INAP オペレーション |
|------------------------------------------------------------|-------------------|
| (1) 加入者線毎の判断基準に従って SCP に制御指示要求を行う。 | IDP |
| (2) 交換機毎の判断基準に従って SCP に制御指示要求を行う。 | IDP |
| (3) SCP からの指示に従い、指示された接続先へ接続する。 | CON |
| (4) SCP からの指示に従い、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RRB+CON |
| (5) SCP からの指示に従い、呼の解放を行う。 | RC |
| (6) SCP からの指示に従い、暫定接続を確立する。 | ETC |
| (7) SCP からの指示に従い、順方向接続の切断、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+RRB+CON |
| (8) SCP からの指示に従い、順方向接続の切断、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+CON |
| (9) SCP からの指示に従い、順方向接続の切断、呼の解放を行う。 | DFC+RC |
| (10) SCP からの指示に従い、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | RRB+CUE |
| (11) SCP からの指示に従い、呼処理を継続する。 | CUE |
| (12) SCP からの指示に従い、複数の暫定接続の捕捉、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | ITC+RRB+CON |
| (13) SCP からの指示に従い、全呼セグメントの解放を行う。 | RC* |
| (14) SCP からの指示に従い、呼セグメントの統合を行う。 | MC |
| (15) SCP からの指示に従い、呼セグメントの統合、呼処理の継続を行う。 | MC+CUE |
| (16) SCP からの指示に従い、レグの移動、呼セグメントの統合を行う。 | ML+MC |

| | |
|---------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| (17) SCPからの指示に従い、呼セグメントの統合、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | MC+RRB+CUE |
| (18) SCPからの指示に従い、2つの呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+RC**RRB+CON |
| (19) SCPからの指示に従い、2つの呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | RC*+RC**RRB+CUE |
| (20) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+RRB+CON |
| (21) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | RC*+RRB+CUE |
| (22) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、複数の暫定接続の捕捉、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+ITC+RRB+CON |
| (23) SCPからの指示に従い、順方向接続の切断、複数の暫定接続の捕捉、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+ITC+RRB+CON |
| (24) SCPからの指示に従い、順方向接続の切断、全呼セグメントの解放を行う。 | DFC+RC* |
| (25) SCPからの指示に従い、複数の呼セグメントが存在する順方向接続の切断、呼セグメントの統合、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+MC+RRB+CUE |
| (26) SCPからの指示に従い、複数の呼セグメントが存在する順方向接続の切断、呼セグメントの統合、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+MC+CUE |
| (27) SCPからの指示に従い、2つの順方向接続の切断、呼セグメントの統合、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+DFCWA+MC+RRB+CUE |
| (28) SCPからの指示に従い、2つの順方向接続の切断、呼セグメントの統合、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+DFCWA+MC+CUE |
| (29) SCPからの指示に従い、2つの順方向接続の切断、全呼セグメントを解放する。 | DFCWA+DFCWA+RC* |
| (30) SCPからの指示に従い、複数の呼セグメントが存在する順方向接続の切断、全呼セグメントの解放を行う。 | DFCWA+RC* |
| (31) SCPからの指示に従い、2つの呼セグメントの解放、呼処理を継続する。 | RC*+RC**CUE |
| (32) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、呼処理の継続を行う。 | RC*+CUE |
| (33) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、呼セグメントの統合を行う。 | RC*+MC |
| (34) SCPからの指示に従い、対話の活性化試験を行い結果をSCPへ通知する。 | AT |
| (35) SCPからの指示に従い、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | SCI+RNC+RRB+CON |
| (36) SCPからの指示に従い、順方向接続の切断、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+SCI+RNC+RRB+CON |
| (37) SCPからの指示に従い、複数の暫定接続の捕捉、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | ITC+SCI+RNC+RRB+CON |

| | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| (38) SCPからの指示に従い、2つの呼セグメントの解放、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+RC*+SCI+RNC+RRB+CON |
| (39) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+SCI+RNC+RRB+CON |
| (40) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、複数の暫定接続の捕捉、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+ITC+SCI+RNC+RRB+CON |
| (41) SCPからの指示に従い、順方向接続の切断、複数の暫定接続の捕捉、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+ITC+SCI+RNC+RRB+CON |

なお、各INAPオペレーションの略称は以下のとおりです。

| 略称 | INAPオペレーション |
|-------|-----------------------------------------------------------|
| AT | 活性化試験 (ActivityTest) |
| CON | 接続 (Connect) |
| CUE | 継続 (Continue) |
| DFC | 順方向接続切断 (DisconnectForwardConnection) |
| DFCWA | アークメント付き順方向接続切断 (DisconnectForwardConnectionWithArgument) |
| ENC | 課金イベント通知 (EventNotificationCharging) |
| ER | エンティティ解放通知 (EntityReleased) |
| ETC | 暫定接続確立 (EstablishTemporaryConnection) |
| ERB | BCSMイベント報告 (EventReportBCSM) |
| IDP | イニシャルDP (InitialDP) |
| ITC | 暫定接続起動 (InitiateTemporaryConnections) |
| MC | 呼セグメント統合 (MergeCallSegments) |
| ML | レグ移動 (MoveLeg) |
| RC | 呼解放 (ReleaseCall) (InitialCallSegmentのみの場合) |
| RC* | 呼解放 (ReleaseCall) (InitialCallSegment以外の場合) |
| RNC | 課金イベント通知要求 (RequestNotificationChargingEvent) |
| RRB | BCSMイベント報告要求 (RequestReportBCSMEvent) |
| SCI | 課金情報送出 (SendChargingInformation) |

カ I SUPおよびINAP間の相互動作仕様は次のとおりとします。

(ア) 当社の加入者交換機がIAMを受信し、TDP-Rを検出した場合、イニシャルDPオペレーションがSCPへ送信されます。IAMからイニシャルDPオペレーションへのパラメータのマッピング条件は次のとおりとします。

| I SUPメッセージ: IAM (注1) | INAPオペレーション: イニシャルDP |
|----------------------------|-----------------------------------------------------|
| 着番号 | ダイヤル番号(dialedDigits) 着番号(CalledPartyNumber) (注2) |
| 発番号 | 発番号 (callingPartyNumber) |
| アクセス転送に含まれる 発サブアドレス情報要素 | 発サブアドレス (callingPartySubaddress) |
| 発ユーザ種別 | 発ユーザ種別 (callingPartysCategory) |
| 汎用番号 (付加発番号) | 汎用番号 (付加発番号) (genericNumbers) |
| 順方向呼表示 | 順方向呼表示 (forwardCallIndicators) |
| 通信路要求表示 | 伝達能力 (bearerCapability) |

| | |
|---------|--------------------------------------------|
| 料金区域情報 | 料金区域情報 (ttcChargeAreaInformation) |
| 契約者番号 | 契約者番号 (ttcContractorNumber) |
| 事業者情報転送 | 事業者情報転送 (ttcCarrierInformationTransfer) |
| 付加ユーザ種別 | 付加ユーザ種別 (ttcAdditionalPartysCategory) |

注1：オプションパラメータは設定されない場合があります。

注2：番号計画識別子／番号種別によりダイヤル番号又は着番号パラメータに設定されます。

なおオフフック時無条件SCPアクセス契約加入者の発信時はダイヤル番号及び着番号パラメータのいずれも設定されません。また、SCPアクセス契約者発信時、「#」のみがダイヤルされた場合、ダイヤル番号及び着番号パラメータのいずれも設定されません。

(イ) 当社の加入者交換機はSCPから接続オペレーション、暫定接続確立オペレーション又は暫定接続起動オペレーションを受信すると、逆方向呼表示パラメータ及び事業者情報転送パラメータのみが設定されたACMを発側回線に送信します。ただし、ACMを発側回線に送信するのは、イニシャルDPオペレーションに対する初回のオペレーションを受信した場合のみとします。ACMにおける逆方向呼表示パラメータは、次のとおり設定されます。

| フィールド | 設定内容 |
|-------------|------------------------------------|
| 課金表示 | 00 (表示なし) |
| 着ユーザ状態表示 | 00 (表示なし) |
| 着ユーザ種別表示 | 00 (表示なし) |
| エンド・エンド法表示 | 00 (エンド・エンド法利用不可 (リンクバイリンク法のみ利用可)) |
| 相互接続表示 | 0 (相互接続なし) |
| エンド・エンド情報表示 | 0 (エンド・エンド情報利用不可) |
| ISUP1リンク表示 | 1 (ISUP1リンクである) |
| 保留表示 | 0 (保留必要なし) |
| ISDNアクセス表示 | 1 (着側のユーザ・網インタフェースがISDN) |
| エコー制御装置表示 | 0 (入エコー制御装置挿入なし) |
| SCCP法表示 | 00 (表示なし) |

また、事業者情報転送パラメータの経由情報転送表示は00 (転送なし) が設定され、事業者情報名にはSCPから接続オペレーション、暫定接続確立オペレーション又は暫定接続起動オペレーションにより通知されたSCP事業者情報が設定されます。

(ウ) 当社の加入者交換機がSCPから接続オペレーションを受信すると、IAMが着側回線に送信されます。接続オペレーションからIAMへのパラメータのマッピング条件は次のとおりとします。IAMにおいて受信されたパラメータで、接続オペレーションのパラメータに置換されないものは、透過に設定されます。

| INAPオペレーション：接続 (注1) | ISUPメッセージ：IAM |
|---------------------------------------------------|--------------------------|
| ルーチング対地アドレス (destinationRoutingAddress) | 着番号 |
| 相関ID (correlationID) | 相関id |
| scfID (scfID) | SCFid |
| 付加発番号 (additionalCallingPartyNumber) | 汎用番号 (付加発番号) (注2) |
| 汎用番号 (付加発番号) (genericNumbers) | |
| 第二サービス相互動作表示 (serviceInteractionIndicatorsTwo) | 着IN番号 (注3) |
| ISDNアクセス関連情報 (isdnAccessRelatedInformation) | アクセス転送 (着サブアドレス) (注4) |
| 発信者番号非通知理由 (ttcCauseOfNoID) | 発信者番号非通知理由 (注5) |

| | |
|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 事業者情報転送 (経由情報転送表示、SCP 事業者情報) (ttcCarrierInformationTransfer) | 事業者情報転送 (経由情報転送表示、SCP 事業者情報) (注 6) |
|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|

注 1 : オプションパラメータは設定されない場合があります。

注 2 : 発側回線から受信した IAM に付加発番号が設定されていた場合、接続オペレーションで指示された内容が上書きされます。接続オペレーションに付加発番号および汎用番号とも設定されている場合は、汎用番号を優先して IAM に設定します。なお、付加発番号あるいは汎用番号が指示された場合は、送信する IAM の発番号の表示識別を表示不可に設定します。

注 3 : 着 IN 番号パラメータの設定は次のとおりとします。

| | |
|--------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 接続オペレーションの第二サービス相互動作表示の着 IN 番号表示許容指示 | I AM の着 IN 番号 |
| 許容 | 表示識別 : 表示可 アドレス情報 : イニシャル DP 上のダイヤル番号もしくは着番号のアドレス情報を設定 |
| 非許容 | 表示識別 : 表示不可 アドレス情報 : イニシャル DP 上のダイヤル番号もしくは着番号のアドレス情報を設定 |

なお、第二サービス相互動作表示が指示されない場合は着 IN 番号の表示識別を表示不可とします。

注 4 : 発側回線から受信した IAM にアクセス転送 (着サブアドレス) が設定されていた場合、接続オペレーションで指示された内容が上書きされます。

注 5 : 発側回線から受信した IAM に発信者番号非通知理由が設定されていた場合、接続オペレーションで指示された内容が上書きされます。なお、付加発番号あるいは汎用番号が指示された場合は、受信した IAM の発信者番号非通知理由を廃棄します。

注 6 : 発側回線から受信した IAM の事業者情報転送の経由情報転送表示は接続オペレーションで指示された内容が上書きされます。なお、発側網が要求している情報を削除するような指示は行わないこととします。また、接続オペレーションで指示された SCP 事業者情報が IAM の事業者情報転送に追加されます。

(エ) 受信した IAM に着 IN 番号が設定され、かつ第一着 IN 番号が設定されていない場合、接続オペレーション受信により送信する IAM に第一着 IN 番号を設定します。第一着 IN 番号には受信した IAM の着 IN 番号の内容が透過に設定されます。

(オ) 接続オペレーションにより IAM を送信すると、アドレス完了待ちタイマ T7 を開始します。タイマ T7 が終了すると、呼は両方向に解放され、適切な表示が発呼端末に返信されます。

(カ) 当社の加入者交換機における、接続オペレーションにより接続された着側回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件および発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件は次のとおりとします。

| 状態 | 着側回線からの受信メッセージ | 着側回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件 / 発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件 |
|--------|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ACM 待ち | ACM | アドレス完了待ちタイマ T7 は停止されます。また、ACM を CPG にマッピングし、発側回線に送信します。(注 1) |
| | 不完了 ACM | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | CPG | イベント表示が「インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能」の場合は T7 タイマを停止し、CPG を発側回線に透過に送信します。イベント表示が上記以外の場合は CPG を廃棄します。 |

| | | |
|------------------------------------------------|----------------------|-------------------------------------------------------------------|
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | I AM | 当該回線に優先権がある場合は受信した I AM を廃棄し、ACM を待ちます。優先権がない場合は他の回線から自動再試行を行います。 |
| | その他 | 着側回線に対し R S C を送信し、他の回線から自動再試行を行います。受信したメッセージは廃棄します。 |
| ACM 待ち (CPG 受信後) | ACM | ACM を C P G にマッピングし、発側回線に送信します。(注 1) |
| | 不完了 ACM | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | CPG | 受信した C P G を発側回線に透過に送信します。 |
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| ANM 待ち | CPG | 受信した C P G を発側回線に透過に送信します。 |
| | 不完了 C P G | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | ANM | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | CHG | 受信した CHG を発側回線に透過に送信します。 |
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 発着同時ユーザ相互作用時における E D P 中断中(発側～着側回線が同一 C S の状態) | REL | 着側回線を解放し、受信した REL を発側回線に透過に送信します。また、捕捉中の暫定回線を解放します。 |
| | SUS/RES (生成源：網) | SUS 受信により T 6 タイマを開始し、RES 受信により T 6 タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：ユーザ) | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 発着同時ユーザ相互作用時における E D P 中断中(発着同時ユーザ相互作用中) | REL | 着側回線を解放し、着側回線と接続されている暫定回線を解放します。 |
| | SUS/RES (生成源：網) | SUS 受信により T 6 タイマを開始し、RES 受信により T 6 タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：ユーザ) | 着側回線と接続されている暫定回線に対し SUS/RES を透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 通信中 | CPG | 受信した C P G を発側回線に透過に送信します。 |
| | CHG | 受信した CHG を発側回線に透過に送信します。 |
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | SUS/RES (生成源：網) | SUS 受信により T 6 タイマを開始し、RES 受信により T 6 タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：ユーザ) | 受信した SUS/RES を発側回線に透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |

注 1：ACM を C P G にマッピングする場合のパラメータのマッピングは次のとおりとします。

なお、その他のパラメータは透過にマッピングされます。

| パラメータ | 設定内容 |
|--------|-----------------|
| イベント情報 | イベント表示：注 2 |
| | イベント提示制限表示：表示なし |
| 逆方向呼表示 | 注 3 |

注 2：イベント表示の設定条件は次のとおりとします。

| ACM 上の逆方向呼表示パラメータ | | 着ユーザ状態表示 | |
|-------------------|------|-------------|------------|
| オプション逆方向呼表示 | | 表示なし | 加入者空き |
| 実装なし | | イベント表示：経過表示 | イベント表示：呼出中 |
| インバンド | 表示なし | イベント表示：経過表示 | イベント表示：呼出中 |

| | | | |
|-------------|-----------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------------|
| 帯域内 情報表示 | インバンド情報あるいは 適当なパターンが現在利 用可能 | イベント表示：インバン ド情報あるいは適当なパ ターンが現在利用可能 | イベント表示：インバンド 情報あるいは適当なパタ ーンが現在利用可能 |
|-------------|-----------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------------|

注3：課金情報送出オペレーションが指示されている場合、指示内容に従い課金表示を変換し
ます。その他のフィールドは透過に設定します。

(キ) 当社の加入者交換機はSCPから呼解放オペレーションを受信すると、RELを発側回線又
は暫定回線に送信します。理由表示パラメータは、呼解放オペレーションの呼解放Argパ
ラメータを含んでいます。もし、呼解放オペレーションに理由表示パラメータが示されない
場合は、理由表示#31が送信されます。

(ク) 呼に関連したイベントの監視を加入者交換機に要求する場合、SCPはBCSMイベント報
告要求オペレーションを使用します。監視モードが「中断(interrupted)」若しくは「通知し
継続(notifyAndContinue)」のいずれであるかはオペレーションによって表示されます。「通
知し継続」モードでは、イベントはSCPに対するBCSMイベント報告オペレーションの
EDP-N（通知モード）として通知され、通常呼処理を継続します。「中断」モードでは、
イベントはBCSMイベント報告オペレーションのEDP-R（要求モード）として通知さ
れ、加入者交換機はSCPからの指示を待ちます。イベント検出ポイントは次のとおりとし
ます。

| 検出ポイント | DP検出条件 |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 発側－着信者話 中 | (1) 理由種別17、18又は63で生成源が「ユーザ」以外のREL受信 (ユーザ話中) (2) 理由種別20のCPG、ACM又はREL受信 |
| 発側－無応答 | (1) タイマTNoReplyのタイムアウト (2) 理由種別18のCPG又はACM受信 |
| 発側－応答 | ANM受信 |
| 発側－切断 | (3) 通話中にREL受信 (4) タイマTSUSタイムアウト |
| 発側－放棄 | 応答前に発側回線からのREL受信 |

(ケ) 発側－無応答が設定された場合、着側回線からのACM（不完了ACMの場合は除く）の受
信でタイマTNoReplyが開始され、ANMの受信でタイマTNoReplyを停止します。

(コ) RELを発側回線又は着側回線から受信し、EDP-N（通知モード）として設定された検
出ポイントに対応する場合には、加入者交換機は呼を切断します。RELを着側回線から受
信し、EDP-R（要求モード）として設定された検出ポイントに対応する場合には、加入
者交換機は着側回線を切断し、発側回線を保留します。呼処理を中断し加入者交換機はS
CPからの指示を待ちます。不完了ACM又は不完了CPGを着側回線から受信し、EDP-
R（要求モード）として設定された検出ポイントに対応する場合には、加入者交換機は着側
回線の切断及び発側回線の保留を行い、呼処理を中断しSCPからの指示を待ちます。設定
された検出ポイントに対応しない場合もしくは検出ポイントが設定されていない場合には、
通常呼処理を継続します。

(サ) 検出ポイントが設定され、発側－着信者話中、発側－切断又は発側－放棄を検出した場合、
該当する理由表示をBCSMイベント報告オペレーションにマッピングしSCPに通知しま
す。

(シ) 当社の加入者交換機はSCPから暫定接続確立オペレーションを受信し、受信したIAM中
の通信路要求表示が「音声」、「3.1kHzオーディオ」の場合、暫定回線を接続します。
他の通信路要求表示値を受信した場合、理由表示#65を含むRELにより呼が切断されま

す。受信した暫定接続確立オペレーション中のパラメータと I AMで転送されるパラメータのマッピングは次のとおりとします。

| I N A Pオペレーション：暫定接続確立（注 1） | I S U Pメッセージ：I A M |
|---------------------------------------------------------|-----------------------------|
| アシスト SSP-IP ルーチングアドレス (assistingSSPIPRoutingAddress) | 着番号 |
| 相関 ID (correlationID) | 相関 id |
| scfID (scfID) | SCFid |
| 事業者情報転送（SCP 事業者情報） (ttcCarrierInformationTransfer) | 事業者情報転送 （SCP 事業者情報）（注 2） |

注 1：オプションパラメータは設定されない場合があります。

注 2：事業者情報転送の経由情報転送表示は 1 1（両方向）が設定されます。

(ス) 暫定接続確立オペレーションにより送信される I AM中のパラメータは次のとおり設定されます。

| パラメータ | 設定内容 |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 接続特性表示 | 受信した I AMに設定されていた内容が透過に設定されます。 |
| 順方向呼表示 | 国内／国際呼表示： 受信した I AMに設定されていた内容が透過に設定されます。 エンド・エンド法表示： 0 0（エンド・エンド法が利用できない） 相互接続表示： 0（相互接続表示なし） エンド・エンド情報表示： 0（エンド・エンド情報利用できない） I S U P 1 リンク表示： 1（I S U P 1 リンクである） I S U P 1 リンク希望表示： 1 0（I S U P 1 リンクを希望し必須である） I S D Nアクセス表示： 0（発側のユーザ・網インタフェースが非 I S D N） S C C P法表示： 0 0（表示なし） |
| 発ユーザ種別 | 0 0 0 0 1 0 1 0（一般発ユーザ）／0 0 0 0 1 1 0 1（試験呼） |
| 通信路要求表示 | 0 0 0 0 0 0 1 1（3. 1 k H z オーディオ） |
| 事業者情報転送 | 発事業者情報として当社の情報が設定されます。 |
| 料金区域情報 | イニシャル D Pを送信した当社の加入者交換機の C Aコードが設定されます。 |
| 発番号 | 設定されません。 |

(セ) 暫定接続確立オペレーションにより I AMを送信すると、アドレス完了待ちタイマ T 7 が開始されます。タイマ T 7 がタイムアウトした場合には、暫定回線を切断し、S C Pに対し通知を行い指示を待ちます。

(ソ) 当社の加入者交換機における、暫定接続確立オペレーションにより接続された暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件および発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件は次のとおりとします。

| 状態 | 暫定回線からの受信メッセージ | 暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件／ 発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件 |
|---------|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A C M待ち | A C M | アドレス完了待ちタイマ T 7 は停止されます。また、A C Mを C P Gにマッピングし、発側回線に送信します。（注 1） |
| | 不完了 A C M | アドレス完了待ちタイマ T 7 を停止し、暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | C P G | イベント表示が「インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能」の場合は T 7 タイマを停止し、C P Gを発側回線に透過に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。イベント表示が上記以外の場合は C P Gを廃棄します。 |
| | R E L | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | I A M | 当該回線に優先権がある場合は受信した I A Mを廃棄し、A C Mを待ちます。優先権がない場合は他の回線から自動再試行を行います。 |

| | | |
|-------------------|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| | その他 | 暫定回線に対しRSCを送信し、他の回線から自動再試行を行います。受信したメッセージは廃棄します。 |
| ACM待ち (CPG受信後) | ACM | ACMをCPGにマッピングし、発側回線に送信します。(注1) |
| | 不完了ACM | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | CPG | 受信したCPGを発側回線に透過に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。 |
| | REL | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| ANM待ち | CPG | 受信したCPGを発側回線に透過に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。 |
| | 不完了CPG | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | ANM | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| | CHG | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| | REL | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| 通信中 | CPG | 受信したCPGを発側回線に透過に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。 |
| | REL | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：網) | SUS受信によりT6タイマを開始し、RES受信によりT6タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：ユーザ) | 受信したSUS/RESを発側回線に透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |

注1：ACMをCPGにマッピングする場合のパラメータのマッピングは次のとおりとします。
 なお、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄しますが、その他のパラメータは透過にマッピングされます。

| パラメータ | 設定内容 |
|--------|-----------------|
| イベント情報 | イベント表示：注2 |
| | イベント提示制限表示：表示なし |
| 逆方向呼表示 | 注3 |

注2：イベント表示の設定条件は次のとおりとします。

| ACM上の オプション逆方向呼表示 | ACM上の逆方向呼表示 パラメータ | 着ユーザ状態表示 | |
|----------------------|-------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------------|
| | | 表示なし | 加入者空き |
| 実装なし | 表示なし | イベント表示：経過表示 | イベント表示：呼出中 |
| | インバンド 帯域内 情報表示 | イベント表示：経過表示 | イベント表示：呼出中 |
| | インバンド情報あるいは 適当なパターンが現在利用可能 | イベント表示：インバンド 情報あるいは適当なパ ターンが現在利用可能 | イベント表示：インバン ド情報あるいは適当なパ ターンが現在利用可能 |

注3：課金情報送出オペレーションが指示されている場合、指示内容に従い課金表示を変換します。その他のフィールドは透過に設定します。

(タ) 当社の加入者交換機はSCPから順方向接続切断オペレーションを受信した場合、暫定回線に対して正常切断手順を適用します。順方向へ送信されるRELには理由表示#31が含まれます。

(チ) 当社の加入者交換機はSCPから暫定接続起動オペレーションを受信し、IAM中の通路要求表示が「音声」、「3.1kHzオーディオ」の場合、暫定回線を接続します。他の通

信路要求表示値を受信した場合、理由表示 # 6 5 を含む R E L により呼が切断されます。受信した暫定接続起動オペレーション中のパラメータと I A M で転送されるパラメータのマッピングは次のとおりとします。

| | |
|----------------------------------------------------------|-------------------------------|
| I N A P オペレーション：暫定接続起動（注 1） | I S U P メッセージ：I A M |
| アシスト SSP-IP ルーティングアドレス (assistingSSPIPRoutingAddress) | 着番号 |
| 相関 ID (correlationID) | 相関 id |
| scfID (scfID) | SCFid |
| 事業者情報転送（S C P 事業者情報） (ttcCarrierInformationTransfer) | 事業者情報転送 (S C P 事業者情報)（注 2） |

注 1：オプションパラメータは設定されない場合があります。

注 2：事業者情報転送の経由情報転送表示は 1 1（両方向）が設定されます。

(ツ) 暫定接続起動オペレーションにより送信される I A M 中のパラメータは次のとおり設定されます。

| パラメータ | 設定内容 |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 接続特性表示 | 受信した I A M に設定されていた内容が透過に設定されます。 |
| 順方向呼表示 | 国内／国際呼表示： 受信した I A M に設定されていた内容が透過に設定されます。 エンド・エンド法表示： 0 0（エンド・エンド法が利用できない） 相互接続表示： 0（相互接続表示なし） エンド・エンド情報表示： 0（エンド・エンド情報利用できない） I S U P 1 リンク表示： 1（I S U P 1 リンクである） I S U P 1 リンク希望表示： 1 0（I S U P 1 リンクを希望し必須である） I S D N アクセス表示： 0（発側のユーザ・網インタフェースが非 I S D N） S C C P 法表示： 0 0（表示なし） |
| 発ユーザ種別 | 0 0 0 0 1 0 1 0（一般発ユーザ）／0 0 0 0 1 1 0 1（試験呼） |
| 通信路要求表示 | 0 0 0 0 0 1 1（3. 1 k H z オーディオ） |
| 事業者情報転送 | 発事業者情報として当社の情報が設定されます。 |
| 料金区域情報 | イニシャル D P を送信した当社の加入者交換機の C A コードが設定されます。 |
| 発番号 | 設定されません。 |

(テ) 暫定接続起動オペレーションにより I A M を送信すると、アドレス完了待ちタイマ T 7 が開始されます。タイマ T 7 がタイムアウトした場合には、2 つの暫定回線を切断し、S C P に対し通知を行い指示を待ちます。送信される 2 つの I A M はそれぞれ異なる I A M の A C M 受信の有無に影響を受けずにシーケンシャルに送出されます。

(ト) 当社の加入者交換機における、暫定接続起動オペレーションにより接続された暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件および発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件は次のとおりとします。

| 状態 | 暫定回線からの受信メッセージ | 暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件／ 発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件 |
|----------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A C M 待ち | A C M | アドレス完了待ちタイマ T 7 は停止されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | 不完了 A C M | アドレス完了待ちタイマ T 7 を停止し、当該暫定回線を解放します。また、理由表示 # 3 1 を含む R E L によりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | C P G | イベント表示が「インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能」の場合は T 7 タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | R E L | 当該暫定回線を解放し、理由表示 # 3 1 を含む R E L によりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |

| | | |
|--------------------------------------|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| | I AM | 当該回線に優先権がある場合は受信したI AMを廃棄し、ACMを待ちます。優先権がない場合は他の回線から自動再試行を行います。 |
| | その他 | 当該暫定回線に対しRSCを送信し、他の回線から自動再試行を行います。受信したメッセージは廃棄します。 |
| ACM待ち (CPG受信後) | ACM | ANM待ちに遷移します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | 不完了ACM | 当該暫定回線を解放します。また、理由表示#31を含むRELによりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | REL | 当該暫定回線を解放します。また、理由表示#31を含むRELによりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| ANM待ち | 不完了CPG | 当該暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | ANM | 通信中状態に遷移します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | REL | 当該暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 発着同時ユーザ相互作用時におけるEDP中断中(発着同時ユーザ相互作用中) | REL | 当該暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源: 網) | SUS受信によりT6タイマを開始し、RES受信によりT6タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源: ユーザ) | 当該暫定回線が発側回線と接続されている場合は、受信したメッセージは廃棄します。当該暫定回線が着側回線と接続されている場合は、着側回線に対しSUS/RESを透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |

(ナ) 不完了ACM、不完了CPG又はRELにより、暫定接続起動オペレーションにより生成された呼セグメントを解放する場合、該当する理由表示をエンティティ解放通知オペレーションにマッピングしSCPに通知します。

(ニ) 当社の加入者交換機はSCPから呼セグメント統合オペレーションを受信した場合、発側回線にCPGを返送する場合があります。CPGのパラメータは次のとおり設定されます。その他のパラメータは設定されません。

| パラメータ | 設定内容 |
|--------|-----------------------------------|
| イベント情報 | イベント表示: インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能 |
| | イベント提示制限表示: 表示なし |

(ヌ) 当社の加入者交換機はSCPからアークメント付き順方向接続切断オペレーションを受信した場合、指定されたレグIDに対応する暫定回線に対して正常切断手順を適用します。順方向へ送信されるRELには理由表示#31が含まれます。

(ネ) 当社の加入者交換機はSCPから課金情報送出手続オペレーションを受信した場合、指示内容に従い、発側回線に送信されるCPG(着側回線から受信したACMを変換したCPGを含みます)およびANMの逆方向呼表示パラメータの課金表示を変換します。なお、逆方向呼表示パラメータが設定されていない場合は対象外とします。

(ノ) 呼に関連した課金イベントの監視を加入者交換機に要求する場合、SCPは課金イベント通知要求オペレーションを使います。課金イベントはSCPに対する課金イベント通知オペレーションにより通知され、通常呼処理を継続します。課金イベントの検出条件は次のとおりとします。ただし、不完了ACMおよび不完了CPGは対象外とします。

| 課金イベント | 検出条件 |
|---------|-------------------------------------|
| 付加ユーザ種別 | ACM/CPG/CHG/ANMに付加ユーザ種別パラメータが含まれている |
| 事業者情報転送 | ACM/CPGに事業者情報転送パラメータが含まれている |
| 逆方向呼表示 | ACM/CPG/ANMに逆方向呼表示パラメータが含まれている |
| 課金情報遅延 | ACM/CPGに課金情報遅延パラメータが含まれている |

| | |
|--------|------------------------------------|
| 料金区域情報 | ACM/CPG/CHG/ANMに料金区域情報パラメータが含まれている |
|--------|------------------------------------|

(ハ) 当社の加入者交換機のISUPタイムは次のとおりとします。

| 記号 | タイムアウト値 | 開始要因 | 正常終了 | 満了時 |
|----------------------|----------|-------------------------------------|---------------------|------------------------|
| T _{SUS} | 2～4秒 | 網起動のSUS受信時 | 網起動のRES又はREL受信時 | 解放手順を開始もしくはSCPへ通知 |
| T _{NoReply} | SCP制御による | ACM(不完了ACMは除く)を受信した際に発側無応答が設定されていた時 | ANM又は不完了CPG, REL受信時 | SCPへ通知し、後位コネクションを解放する。 |

キ 本インタフェースに関するシーケンスは次のとおりとします。ただし、接続シーケンスは発側網と当社網間、当社網と着側網間、当社網と直接協定事業者SCP間のみを規定することとします。

| 項番 | INAPオペレーション | コネクションタイプ | シーケンスパターン |
|----|-------------------------------------------------------------|-----------------------------|-----------|
| 1 | InitialDP | 音声、3.1kHzオーディオ、64Kbit/s 非制限 | PT-Q 1 |
| 2 | Connect | 音声、3.1kHzオーディオ、64Kbit/s 非制限 | PT-Q 2 |
| 3 | EstablishTemporaryConnection | 音声、3.1kHzオーディオ | PT-Q 3 |
| 4 | RequestReportBCSMEvent, EventReportBCSM | 音声、3.1kHzオーディオ、64Kbit/s 非制限 | PT-Q 4 |
| 5 | DisconnectForwardConnection | 音声、3.1kHzオーディオ | PT-Q 5 |
| 6 | ReleaseCall, ReleaseCall* | 音声、3.1kHzオーディオ、64Kbit/s 非制限 | PT-Q 6 |
| 7 | DisconnectForwardConnectionWithArgument | 音声、3.1kHzオーディオ | PT-Q 7 |
| 8 | InitiateTemporaryConnections | 音声、3.1kHzオーディオ | PT-Q 8 |
| 9 | MergeCallSegments | — | PT-Q 9 |
| 10 | MoveLeg | — | PT-Q 10 |
| 11 | Continue | — | PT-Q 11 |
| 12 | RequestNotificationChargingEvent, EventNotificationCharging | — | PT-Q 12 |
| 13 | SendChargingInformation | — | PT-Q 13 |
| 14 | EntityReleased | — | PT-Q 14 |
| 15 | ActivityTest | — | PT-Q 15 |
| 16 | RestartNotification, RestartNotificationAcknowledgement | — | PT-Q 16 |
| 17 | 試験 | 音声、3.1kHzオーディオ | PT-Q 17 |

(6) 当社網と直接協定事業者網間又は間接協定事業者網間で回線対応信号を使用する信号方式は、第32条(接続方式)第1項の分類1から分類5の規定を準用します。

(7) 当社網と直接協定事業者網間及び間接協定事業者網間で使用する網使用料の課金方式は第1項(7)の規定を準用します。

(8) 当社網と直接協定事業者網間で使用する試験方式は第1項(8)の規定を準用します。

3 NTT-CS2.3による当社網と直接協定事業者網間で使用する接続方式は次のとおりとします。

(1) 当社の加入契約者がダイヤルした番号又は間接協定事業者からの接続番号により当社網の加入者交換機から直接協定事業者網のSCPへ問合せを行う「交換機毎の判断基準」に適用される番号は番号規則を準用することとし、その構成は次のとおりとします。なお、直接協定事業者は交換機毎の判断基準に適用される番号を当社に通知することを要します。

ア O A B O + D E F + G H J (K)
 サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号

直接協定事業者に割り当てられた番号とします。DEFまでで交換機毎の判断基準に合致するかどうかを識別します。ただし、番号ポータビリティ接続機能において適用される接続番号は次のとおりとします。

- (ア) 当社網の加入者交換機から移転元事業者となる直接協定事業者網のSCPへ問合せを行う交換機毎の判断基準に適用される接続番号構成は次のとおりとします。

| | | | | |
|----------|---|---------|---|-------|
| 0120 | + | DEF | + | GHJ |
| サービス識別番号 | | 事業者識別番号 | | 加入者番号 |
| 0800 | + | DEF | + | GHJK |
| サービス識別番号 | | 事業者識別番号 | | 加入者番号 |

- (イ) 当社網の加入者交換機から移転先事業者となる直接協定事業者網のSCPへ問合せを行う交換機毎の判断基準に適用される、移転先事業者網へのルーチング情報を示す接続番号(以下、ネットワークルーチング番号といいます。)の構成は次のとおりとします。

| | | | | |
|----------|---|---------|---|--------|
| 0120 | + | DEF | + | (GHJK) |
| サービス識別番号 | | 事業者識別番号 | | 加入者番号 |

当社網と直接協定事業者網間で転送する着信番号の有効受信桁数は1桁目の0を除いた6～10桁とします。

| | | | | |
|----------|---|---------|---|---------|
| 0800 | + | DEF | + | (GHJKL) |
| サービス識別番号 | | 事業者識別番号 | | 加入者番号 |

当社網と直接協定事業者網間で転送する着信番号の有効受信桁数は1桁目の0を除いた6～11桁とします。

イ 0A0 + CDE + FGHJK
 サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号

直接協定事業者に割り当てられた番号とします。CDEFまでで交換機毎の判断基準に合致するかどうかを識別します。

ウ 00XY + X₁X₂～X_n
 事業者識別番号 サービスコード

直接協定事業者に割り当てられた番号とします。X₁X₂までで交換機毎の判断基準に合致するかどうかを識別します。最大受信桁数は16桁とします。

- (2) 当社の加入契約者のうち、SCPアクセス契約加入者が発信する場合に適用される番号は第1項(2)の規定を準用します。

- (3) 直接協定事業者網のSCPから当社網の加入者交換機へ信号により通知する電気通信番号は番号規則を準用することとします。なお、直接協定事業者は当社の加入者交換機から直接協定事業者網又は間接協定事業者網へ接続するための電気通信番号を当社に通知することを要します。

ただし、試験番号については本項(8)に規定します。

- ア 当社網と直接協定事業者網間又は間接協定事業者網間で呼を接続するために直接協定事業者網のSCPから当社網の加入者交換機へ接続オペレーションにより通知する番号の構成は次のとおりとします。

(ア) 00XY + 0 + ABCDE + FGHJ
 事業者識別番号 市外局番+市内局番 加入者番号

有効受信桁数は9桁から14桁とします。

(イ) 00XY + 0A0 + CDE + FGHJK

事業者識別番号 サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号
有効受信桁数は9桁から15桁とします。

(ウ) 00XY + X~X

事業者識別番号 サービスコード
有効受信桁数は5桁から26桁とします。

(エ) 00XY + X~X

事業者識別番号 国際公衆電気通信番号等(010から始まる番号も含む)
有効受信桁数は5桁から26桁とします。

(オ) 0 + ABCDE + FGHJ

国内プレフィックス 市外局番+市内局番 加入者番号
有効受信桁数は国内プレフィックスを除いた8桁から9桁とします。

(カ) 0A0 + CDE + FGHJK

サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号
有効受信桁数は9桁から11桁とします。

イ 移転元事業者となる直接協定事業者網のSCPから当社網の加入者交換機へ接続オペレーションにより通知するネットワークルーティング番号の構成は次のとおりとします。

(ア) 0120 + DEF + (GHJK)

サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号
有効受信桁数は1桁目の0を除いた6~10桁とします。

(イ) 0800 + DEF + (GHJKL)

サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号
有効受信桁数は1桁目の0を除いた6~11桁とします。

ウ 当社網と直接協定事業者網間又は間接協定事業者網間で暫定回線を接続するために直接協定事業者網のSCPから当社網の加入者交換機へ暫定接続確立もしくは暫定接続起動オペレーションにより通知する番号の構成は次のとおりとします。ただし、それぞれの番号は直接協定事業者又は間接協定事業者のガイダンス装置等を示す番号とします。

(ア) 00XY + 0 + ABCDE + FGHJ

事業者識別番号 市外局番+市内局番 加入者番号
有効受信桁数は9桁から14桁とします。

(イ) 00XY + 0A0 + CDE + FGHJK

事業者識別番号 サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号
有効受信桁数は9桁から15桁とします。

(ウ) 00XY + X~X

事業者識別番号 サービスコード
有効受信桁数は5桁から26桁とします。

(エ) 00XY + X~X

事業者識別番号 国際公衆電気通信番号等(010から始まる番号も含む)
有効受信桁数は5桁から26桁とします。

(オ) 0 + ABCDE + FGHJ

国内プレフィックス 市外局番+市内局番 加入者番号
有効受信桁数は国内プレフィックスを除いた8桁から9桁とします。

(カ) O A O + C D E + F G H J K
 サービス識別番号 事業者識別番号 加入者番号
 有効受信桁数は9桁から11桁とします。

(4) サービス提供条件は第1項(4)の規定を準用します。

(5) 当社網と直接協定事業者網間で回線非対応信号を使用する信号方式は次のとおりとします。

- ア 当社網と直接協定事業者網間は共通線信号方式を使用し、TTC標準に準拠したNo.7信号方式を適用します。
- イ MTP仕様は、技術的条件集別表3または技術的条件集別表3.1に示すとおりとします。
- ウ SCCP仕様は、技術的条件集別表12に示すとおりとします。ただし、SCCPの最大分割数は3とし、3を超えた場合は正常性を保証しません。
- エ TC仕様は、技術的条件集別表13に示すとおりとします。
- オ INAP仕様は、技術的条件集別表19のNTT-Q1228-b(NTT-CS2.3)に示すとおりとします。当社網が直接協定事業者網から本INAP仕様で規定された以外のオペレーション、パラメータ、パラメータ情報要素等を受信した場合、当社は接続に関わる正常性を保証しません。なお、加入者交換機機能メニューと対応するINAPオペレーションの関係は次のとおりとします。

| 加入者交換機機能メニュー | 対応するINAPオペレーション |
|-------------------------------------------------------------|------------------|
| (1) 加入者線毎の判断基準に従ってSCPに制御指示要求を行う。 | IDP |
| (2) 交換機毎の判断基準に従ってSCPに制御指示要求を行う。 | IDP(注1) |
| (3) SCPからの指示に従い、指示された接続先へ接続する。 | CON(注2) |
| (4) SCPからの指示に従い、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RRB+CON |
| (5) SCPからの指示に従い、呼の解放を行う。 | RC |
| (6) SCPからの指示に従い、暫定接続を確立する。 | ETC |
| (7) SCPからの指示に従い、順方向接続の切断、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+RRB+CON |
| (8) SCPからの指示に従い、順方向接続の切断、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+CON |
| (9) SCPからの指示に従い、順方向接続の切断、呼の解放を行う。 | DFC+RC |
| (10) SCPからの指示に従い、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | RRB+CUE |
| (11) SCPからの指示に従い、呼処理を継続する。 | CUE |
| (12) SCPからの指示に従い、複数の暫定接続の捕捉、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | ITC+RRB+CON |
| (13) SCPからの指示に従い、全呼セグメントの解放を行う。 | RC* |
| (14) SCPからの指示に従い、呼セグメントの統合を行う。 | MC |
| (15) SCPからの指示に従い、呼セグメントの統合、呼処理の継続を行う。 | MC+CUE |
| (16) SCPからの指示に従い、レグの移動、呼セグメントの統合を行う。 | ML+MC |
| (17) SCPからの指示に従い、呼セグメントの統合、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | MC+RRB+CUE |
| (18) SCPからの指示に従い、2つの呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+RC**+RRB+CON |

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| (19) SCPからの指示に従い、2つの呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | RC*+RC**RRB+CUE |
| (20) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC**RRB+CON |
| (21) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | RC**RRB+CUE |
| (22) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、複数の暫定接続の捕捉、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC**ITC+RRB+CON |
| (23) SCPからの指示に従い、順方向接続の切断、複数の暫定接続の捕捉、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+ITC+RRB+CON |
| (24) SCPからの指示に従い、順方向接続の切断、全呼セグメントの解放を行う。 | DFC+RC* |
| (25) SCPからの指示に従い、複数の呼セグメントが存在する順方向接続の切断、呼セグメントの統合、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+MC+RRB+CUE |
| (26) SCPからの指示に従い、複数の呼セグメントが存在する順方向接続の切断、呼セグメントの統合、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+MC+CUE |
| (27) SCPからの指示に従い、2つの順方向接続の切断、呼セグメントの統合、要求されたイベントの設定、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+DFCWA+MC+RRB+CUE |
| (28) SCPからの指示に従い、2つの順方向接続の切断、呼セグメントの統合、呼処理の継続を行う。 | DFCWA+DFCWA+MC+CUE |
| (29) SCPからの指示に従い、2つの順方向接続の切断、全呼セグメントを解放する。 | DFCWA+DFCWA+RC* |
| (30) SCPからの指示に従い、複数の呼セグメントが存在する順方向接続の切断、全呼セグメントの解放を行う。 | DFCWA+RC* |
| (31) SCPからの指示に従い、2つの呼セグメントの解放、呼処理を継続する。 | RC*+RC**CUE |
| (32) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、呼処理の継続を行う。 | RC**CUE |
| (33) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、呼セグメントの統合を行う。 | RC**MC |
| (34) SCPからの指示に従い、対話の活性化試験を行い結果をSCPへ通知する。 | AT |
| (35) SCPからの指示に従い、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | SCI+RNC+RRB+CON |
| (36) SCPからの指示に従い、順方向接続の切断、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+SCI+RNC+RRB+CON |
| (37) SCPからの指示に従い、複数の暫定接続の捕捉、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | ITC+SCI+RNC+RRB+CON |
| (38) SCPからの指示に従い、2つの呼セグメントの解放、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+RC**SCI+RNC+RRB+CON |

| | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| (39) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+SCI+RNC+RRB+CON |
| (40) SCPからの指示に従い、呼セグメントの解放、複数の暫定接続の捕捉、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | RC*+ITC+SCI+RNC+RRB+CON |
| (41) SCPからの指示に従い、順方向接続の切断、複数の暫定接続の捕捉、要求された課金情報の設定、要求された課金イベントの設定、要求されたイベントの設定、指示された接続先への接続を行う。 | DFC+ITC+SCI+RNC+RRB+CON |

注 1：当社網から移転先事業者となる直接協定事業者網にネットワークルーティング番号により問い合わせを行う際には本 INAP オペレーションを使用します。

注 2：移転元事業者となる直接協定事業者網から当社網にネットワークルーティング番号を通知する際には本 INAP オペレーションを使用します。ただし、本 INAP オペレーションはインシヤル DP オペレーションに対する初回のオペレーションとし、TC-終了により通知されるものとします。

なお、各 INAP オペレーションの略称は以下のとおりです。

| 略称 | INAP オペレーション |
|-------|-----------------------------------------------------------|
| AT | 活性化試験 (ActivityTest) |
| CON | 接続 (Connect) |
| CUE | 継続 (Continue) |
| DFC | 順方向接続切断 (DisconnectForwardConnection) |
| DFCWA | アークメント付き順方向接続切断 (DisconnectForwardConnectionWithArgument) |
| ENC | 課金イベント通知 (EventNotificationCharging) |
| ER | エンティティ解放通知 (EntityReleased) |
| ETC | 暫定接続確立 (EstablishTemporaryConnection) |
| ERB | BCSM イベント報告 (EventReportBCSM) |
| IDP | インシヤル DP (InitialDP) |
| ITC | 暫定接続起動 (InitiateTemporaryConnections) |
| MC | 呼セグメント統合 (MergeCallSegments) |
| ML | レグ移動 (MoveLeg) |
| RC | 呼解放 (ReleaseCall) (InitialCallSegment のみの場合) |
| RC* | 呼解放 (ReleaseCall) (InitialCallSegment 以外の場合) |
| RNC | 課金イベント通知要求 (RequestNotificationChargingEvent) |
| RRB | BCSM イベント報告要求 (RequestReportBCSMEvent) |
| SCI | 課金情報送出 (SendChargingInformation) |

カ I SUP および INAP 間の相互動作仕様は次のとおりとします。

(ア) 当社の加入者交換機が IAM を受信し、TDP-R を検出した場合、インシヤル DP オペレーションが SCP へ送信されます。IAM からインシヤル DP オペレーションへのパラメータのマッピング条件は次のとおりとします。

| I SUP メッセージ：IAM (注 1) | INAP オペレーション：インシヤル DP |
|-----------------------|--------------------------------------------------------|
| 着番号 | ダイヤル番号 (dialedDigits) 着番号 (CalledPartyNumber) (注 2) |
| 発番号 | 発番号 (callingPartyNumber) |

| | |
|----------------------------|--------------------------------------------|
| アクセス転送に含まれる 発サブアドレス情報要素 | 発サブアドレス (callingPartySubaddress) |
| 発ユーザ種別 | 発ユーザ種別 (callingPartysCategory) |
| 汎用番号 (付加発番号) | 汎用番号 (付加発番号) (genericNumbers) |
| 順方向呼表示 | 順方向呼表示 (forwardCallIndicators) |
| 通信路要求表示 | 伝達能力 (bearerCapability) |
| 料金区域情報 | 料金区域情報 (ttcChargeAreaInformation) |
| 契約者番号 | 契約者番号 (ttcContractorNumber) |
| 着 I N 番号 | 着 I N 番号 (ttcCalledINNumber) |
| 事業者情報転送 | 事業者情報転送 (ttcCarrierInformationTransfer) |
| 付加ユーザ種別 | 付加ユーザ種別 (ttcAdditionalPartysCategory) |

注1：オプションパラメータは設定されない場合があります。

注2：番号計画識別子／番号種別によりダイヤル番号又は着番号パラメータに設定されます。

なおオフック時無条件SCPアクセス契約加入者の発信時はダイヤル番号及び着番号パラメータのいずれも設定されません。また、SCPアクセス契約者発信時、「#」のみがダイヤルされた場合、ダイヤル番号及び着番号パラメータのいずれも設定されません。

- (イ) 当社の加入者交換機がSCPから接続オペレーションにより第二サービス相互動作表示パラメータのリダイレクトサービス処理表示を受信すると、リダイレクションを起動します。ただし、当社の加入者交換機がリダイレクションを起動する条件は、SCPから受信したリダイレクトサービス処理表示内のリダイレクト理由の値が発側回線からIAMで受信したリダイレクション順方向情報 (国内用) パラメータのリダイレクション実行理由の値と一致している場合で、かつその時点で当社の加入者交換機の呼状態がIAMで受信したリダイレクション能力 (国内用) パラメータのリダイレクション可能表示の呼状態及びリダイレクション順方向情報 (国内用) パラメータの実行交換機リダイレクション可能表示の呼状態を越えていない場合とします。当社の加入者交換機がリダイレクションを起動すると、理由表示パラメータ (値は#23とします)、転送先番号パラメータ、着 I N 番号パラメータ、リダイレクション逆方向情報 (国内用) パラメータ、事業者情報転送パラメータが設定されたRELを発側回線に送信します。接続オペレーションからRELへのパラメータのマッピング条件は次のとおりとします。

| INAPオペレーション：接続 | ISUP：REL |
|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| ルーティング対地アドレス (destinationRoutingAddress) | 転送先番号 |
| 第二サービス相互動作表示 (serviceInteractionIndicatorsTwo) | 着 I N 番号 (注1) |
| リダイレクトサービス処理表示 (redirectServiceTreatmentInd) | リダイレクション逆方向情報 (国内用) |
| リダイレクト理由 (redirectReason) | リダイレクション起動理由 |
| 事業者情報転送 (経由情報転送表示、移転元SCP事業者情報、移転先SCP事業者情報) (ttcCarrierInformationTransfer) | 事業者情報転送 (注2) (経由情報転送表示、移転元SCP事業者情報、移転先SCP事業者情報) |

注1：第二サービス相互動作表示パラメータの着 I N 番号表示許容指示 (allowCdINNoPresentationInd) の設定は許容しません。したがってRELの着 I N 番号パラメータの設定条件は次のとおりとします。

・表示識別 : 表示不可

・アドレス情報：イニシャルDP上の着番号のアドレス情報を設定

注 2：事業者情報転送パラメータの経由情報転送表示は、発側回線からIAMで受信した経由情報転送表示及びSCPから受信した経由情報転送表示の内容に関わらず、00（転送なし）が設定されます。

(ウ) 当社の加入者交換機はSCPから第二サービス相互動作表示パラメータのリダイレクトサービス処理表示が設定されていない接続オペレーション、暫定接続確立オペレーション又は暫定接続起動オペレーションを受信すると、逆方向呼表示パラメータ及び事業者情報転送パラメータのみが設定されたACMを発側回線に送信します。ただし、ACMを発側回線に送信するのは、イニシャルDPオペレーションに対する初回のオペレーションを受信した場合のみとします。ACMにおける逆方向呼表示パラメータは、次のとおり設定されます。

| フィールド | 設定内容 |
|-------------|----------------------------------|
| 課金表示 | 00（表示なし） |
| 着ユーザ状態表示 | 00（表示なし） |
| 着ユーザ種別表示 | 00（表示なし） |
| エンド・エンド法表示 | 00（エンド・エンド法利用不可（リンクバイリンク法のみ利用可）） |
| 相互接続表示 | 0（相互接続なし） |
| エンド・エンド情報表示 | 0（エンド・エンド情報利用不可） |
| ISUP1リンク表示 | 1（ISUP1リンクである） |
| 保留表示 | 0（保留必要なし） |
| ISDNアクセス表示 | 1（着側のユーザ・網インタフェースがISDN） |
| エコー制御装置表示 | 0（入エコー制御装置挿入なし） |
| SCCP法表示 | 00（表示なし） |

また、事業者情報転送パラメータの経由情報転送表示は00（転送なし）が設定され、事業者情報名にはSCPから接続オペレーション、暫定接続確立オペレーション又は暫定接続起動オペレーションにより通知されたSCP事業者情報が設定されます。

(エ) 当社の加入者交換機がSCPから第二サービス相互動作表示パラメータのリダイレクトサービス処理表示が設定されていない接続オペレーションを受信すると、IAMが着側回線に送信されます。接続オペレーションからIAMへのパラメータのマッピング条件は次のとおりとします。IAMにおいて受信されたパラメータで、接続オペレーションのパラメータに置換されないものは、透過に設定されます。ただし、リダイレクション能力（国内用）、リダイレクション順方向情報（国内用）は廃棄し、設定しないこととします。

| INAPオペレーション：接続（注1） | ISUPメッセージ：IAM |
|---------------------------------------------------|-------------------------|
| ルーチング対地アドレス (destinationRoutingAddress) | 着番号 |
| 相関ID (correlationID) | 相関id |
| scfID (scfID) | SCFid |
| 付加発番号 (additionalCallingPartyNumber) | 汎用番号（付加発番号） （注2） |
| 汎用番号（付加発番号） (genericNumbers) | |
| 第二サービス相互動作表示 (serviceInteractionIndicatorsTwo) | |
| 着IN番号表示許容指示 (allowCdINNoPresentationInd) | 着IN番号（注3） |
| 着IN番号書換制御 (calledINNumberOverriding) | 着IN番号（注4） |
| ISDNアクセス関連情報 (isdnAccessRelatedInformation) | アクセス転送（着サブアドレス） （注5） |
| 発信者番号非通知理由 (ttcCauseOfNoID) | 発信者番号非通知理由（注6） |

| | |
|-------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 事業者情報転送 (経由情報転送表示、SCP事業者情報) (ttcCarrierInformationTransfer) | 事業者情報転送 (経由情報転送表示、SCP事業者情報) (注7) |
|-------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|

注1：オプションパラメータは設定されない場合があります。

注2：発側回線から受信したIAMに付加発番号が設定されていた場合、接続オペレーションで指示された内容が上書きされます。接続オペレーションに付加発番号および汎用番号とも設定されている場合は、汎用番号を優先してIAMに設定します。なお、付加発番号あるいは汎用番号が指示された場合は、送信するIAMの発番号の表示識別を表示不可に設定します。

注3：着IN番号パラメータの設定は次のとおりとします。

| | |
|------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 接続オペレーションの第二サービス相互動作表示の着IN番号表示許容指示 | IAMの着IN番号 |
| 許容 | 表示識別：表示可 アドレス情報：イニシャルDP上のダイヤル番号もしくは着番号のアドレス情報を設定 |
| 非許容 | 表示識別：表示不可 アドレス情報：イニシャルDP上のダイヤル番号もしくは着番号のアドレス情報を設定 |

なお、第二サービス相互動作表示が指示されない場合は着IN番号の表示識別を表示不可とします。

注4：着IN番号パラメータの設定は次のとおりとします。

| | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 接続オペレーションの第二サービス相互動作表示の着IN番号書換制御 | IAMの着IN番号 |
| 書換可 | アドレス情報：イニシャルDP上の着番号のアドレス情報を設定 |
| 書換不可 | アドレス情報：イニシャルDP上の着番号のアドレス情報を設定しない |

なお、着IN番号書換制御が指示されない場合は送信するIAMの着IN番号にイニシャルDP上の着番号のアドレス情報を設定します。

注5：発側回線から受信したIAMにアクセス転送(着サブアドレス)が設定されていた場合、接続オペレーションで指示された内容が上書きされます。

注6：発側回線から受信したIAMに発信者番号非通知理由が設定されていた場合、接続オペレーションで指示された内容が上書きされます。なお、付加発番号あるいは汎用番号が指示された場合は、受信したIAMの発信者番号非通知理由を廃棄します。

注7：発側回線から受信したIAMの事業者情報転送の経由情報転送表示は接続オペレーションで指示された内容が上書きされます。なお、発側網が要求している情報を削除するような指示は行わないこととします。また、接続オペレーションで指示されたSCP事業者情報がIAMの事業者情報転送に追加されます。

(オ) 受信したIAMに着IN番号が設定され、かつ第一着IN番号が設定されていない場合、接続オペレーション受信により送信するIAMに第一着IN番号を設定します。第一着IN番号には受信したIAMの着IN番号の内容が透過に設定されます。ただし、接続オペレーションの着IN番号書換制御により書換不可が指示された場合には送信するIAMに第一着IN番号を設定しません。

(カ) 接続オペレーションによりIAMを送信すると、アドレス完了待ちタイマT7を開始します。T7タイマが終了すると、呼は両方向に解放され、適切な表示が発呼端末に返信されます。

(キ) 当社の加入者交換機における、接続オペレーションにより接続された着側回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件および発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件は次のとおりとします。

| 状態 | 着側回線からの受信メッセージ | 着側回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件／ 発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件 |
|------------------------------------------------|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ACM待ち | ACM | アドレス完了待ちタイマ T 7 は停止されます。また、ACM を C P G にマッピングし、発側回線に送信します。(注 1) |
| | 不完了 ACM | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | C P G | イベント表示が「インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能」の場合は T 7 タイマを停止し、C P G を発側回線に透過に送信します。イベント表示が上記以外の場合は C P G を廃棄します。 |
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | I A M | 当該回線に優先権がある場合は受信した I A M を廃棄し、ACM を待ちます。優先権がない場合は他の回線から自動再試行を行います。 |
| | その他 | 着側回線に対し R S C を送信し、他の回線から自動再試行を行います。受信したメッセージは廃棄します。 |
| ACM待ち (C P G 受信後) | ACM | ACM を C P G にマッピングし、発側回線に送信します。(注 1) |
| | 不完了 ACM | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | C P G | 受信した C P G を発側回線に透過に送信します。 |
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| ANM待ち | C P G | 受信した C P G を発側回線に透過に送信します。 |
| | 不完了 C P G | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | ANM | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | CHG | 受信した CHG を発側回線に透過に送信します。 |
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 発着同時ユーザ相互作用時における E D P 中断中(発側～着側回線が同一 C S の状態) | REL | 着側回線を解放し、受信した REL を発側回線に透過に送信します。また、捕捉中の暫定回線を解放します。 |
| | SUS/RES (生成源：網) | SUS 受信により T 6 タイマを開始し、RES 受信により T 6 タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：ユーザ) | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 発着同時ユーザ相互作用時における E D P 中断中(発着同時ユーザ相互作用中) | REL | 着側回線を解放し、着側回線と接続されている暫定回線を解放します。 |
| | SUS/RES (生成源：網) | SUS 受信により T 6 タイマを開始し、RES 受信により T 6 タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：ユーザ) | 着側回線と接続されている暫定回線に対し SUS/RES を透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 通信中 | C P G | 受信した C P G を発側回線に透過に送信します。 |
| | CHG | 受信した CHG を発側回線に透過に送信します。 |
| | REL | 設定された検出ポイントの条件に従います。 |
| | SUS/RES (生成源：網) | SUS 受信により T 6 タイマを開始し、RES 受信により T 6 タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：ユーザ) | 受信した SUS/RES を発側回線に透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |

注 1 : ACM を C P G にマッピングする場合のパラメータのマッピングは次のとおりとします。

なお、その他のパラメータは透過にマッピングされます。

| パラメータ | 設定内容 |
|--------|-----------------|
| イベント情報 | イベント表示：注 2 |
| | イベント提示制限表示：表示なし |
| 逆方向呼表示 | 注 3 |

注 2：イベント表示の設定条件は次のとおりとします。

| ACM 上の オプション逆方向呼表示 パラメータ | | 着ユーザ状態表示 | |
|--------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------------|
| | | 表示なし | 加入者空き |
| 実装なし | | イベント表示：経過表示 | イベント表示：呼出中 |
| インバンド 帯域内 情報表示 | 表示なし | イベント表示：経過表示 | イベント表示：呼出中 |
| | インバンド情報あるいは 適当なパターンが現在利用 可能 | イベント表示：インバンド 情報あるいは適当なパ ターンが現在利用可能 | イベント表示：インバンド 情報あるいは適当なパ ターンが現在利用可能 |

注 3：課金情報送出手続きが指示されている場合、指示内容に従い課金表示を変換します。その他のフィールドは透過に設定します。

- (ク) 当社の加入者交換機は SCP から呼解放オペレーションを受信すると、REL を発側回線又は暫定回線に送信します。理由表示パラメータは、呼解放オペレーションの呼解放 Arg パラメータを含んでいます。もし、呼解放オペレーションに理由表示パラメータが示されない場合は、理由表示 # 3 1 が送信されます。
- (ケ) 呼に関連したイベントの監視を加入者交換機に要求する場合、SCP は BCSM イベント報告要求オペレーションを使用します。監視モードが「中断(interrupted)」若しくは「通知し継続(notifyAndContinue)」のいずれであるかはオペレーションによって表示されます。「通知し継続」モードでは、イベントは SCP に対する BCSM イベント報告オペレーションの EDP-N (通知モード) として通知され、通常呼処理を継続します。「中断」モードでは、イベントは BCSM イベント報告オペレーションの EDP-R (要求モード) として通知され、加入者交換機は SCP からの指示を待ちます。イベント検出ポイントは次のとおりとします。

| 検出ポイント | DP 検出条件 |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発側－着信者話中 | (1) 理由種別 1 7、1 8 又は 6 3 で生成源が「ユーザ」以外の REL 受信 (ユーザ話中) (2) 理由種別 2 0 の CPG、ACM 又は REL 受信 |
| 発側－無応答 | (1) タイマ TNoReply のタイムアウト (2) 理由種別 1 8 の CPG 又は ACM 受信 |
| 発側－応答 | ANM 受信 |
| 発側－切断 | (5) 通話中に REL 受信 (6) タイマ TSUS タイムアウト |
| 発側－放棄 | 応答前に発側回線からの REL 受信 |

- (コ) 発側－無応答が設定された場合、着側回線からの ACM (不完了 ACM の場合は除く) の受信でタイマ TNoReply が開始され、ANM の受信でタイマ TNoReply を停止します。
- (サ) REL を発側回線又は着側回線から受信し、EDP-N (通知モード) として設定された検出ポイントに対応する場合には、加入者交換機は呼を切断します。REL を着側回線から受信し、EDP-R (要求モード) として設定された検出ポイントに対応する場合には、加入者交換機は着側回線を切断し、発側回線を保留します。呼処理を中断し加入者交換機は SCP からの指示を待ちます。不完了 ACM 又は不完了 CPG を着側回線から受信し、EDP-

R (要求モード) として設定された検出ポイントに対応する場合には、加入者交換機は着側回線の切断及び発側回線の保留を行い、呼処理を中断し SCP からの指示を待ちます。設定された検出ポイントに対応しない場合もしくは検出ポイントが設定されていない場合には、通常呼処理を継続します。

- (シ) 検出ポイントが設定され、発側一着信者話中、発側一切断又は発側一放棄を検出した場合、該当する理由表示を BCSM イベント報告オペレーションにマッピングし SCP に通知します。
- (ス) 当社の加入者交換機は SCP から暫定接続確立オペレーションを受信し、受信した IAM 中の通信路要求表示が「音声」、「3.1kHz オーディオ」の場合、暫定回線を接続します。他の通信路要求表示値を受信した場合、理由表示 # 65 を含む REL により呼が切断されます。受信した暫定接続確立オペレーション中のパラメータと IAM で転送されるパラメータのマッピングは次のとおりとします。

| INAP オペレーション：暫定接続確立 (注 1) | ISUP メッセージ：IAM |
|----------------------------------------------------------|------------------------------|
| アシスト SSP-IP ルーティングアドレス (assistingSSPIPRoutingAddress) | 着番号 |
| 相関 ID (correlationID) | 相関 id |
| scfID (scfID) | SCFid |
| 事業者情報転送 (SCP 事業者情報) (ttcCarrierInformationTransfer) | 事業者情報転送 (SCP 事業者情報) (注 2) |

注 1：オプションパラメータは設定されない場合があります。

注 2：事業者情報転送の経由情報転送表示は 11 (両方向) が設定されます。

- (セ) 暫定接続確立オペレーションにより送信される IAM 中のパラメータは次のとおり設定されます。

| パラメータ | 設定内容 |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 接続特性表示 | 受信した IAM に設定されていた内容が透過に設定されます。 |
| 順方向呼表示 | 国内/国際呼表示： 受信した IAM に設定されていた内容が透過に設定されます。 エンド・エンド法表示： 00 (エンド・エンド法が利用できない) 相互接続表示： 0 (相互接続表示なし) エンド・エンド情報表示： 0 (エンド・エンド情報利用できない) ISUP1 リンク表示： 1 (ISUP1 リンクである) ISUP1 リンク希望表示： 10 (ISUP1 リンクを希望し必須である) ISDN アクセス表示： 0 (発側のユーザ・網インタフェースが非 ISDN) SCCP 法表示： 00 (表示なし) |
| 発ユーザ種別 | 00001010 (一般発ユーザ) / 00001101 (試験呼) |
| 通信路要求表示 | 00000011 (3.1kHz オーディオ) |
| 事業者情報転送 | 発事業者情報として当社の情報が設定されます。 |
| 料金区域情報 | イニシャル DP を送信した当社の加入者交換機の CA コードが設定されます。 |
| 発番号 | 設定されません。 |

- (ソ) 暫定接続確立オペレーションにより IAM を送信すると、アドレス完了待ちタイマー T7 が開始されます。T7 タイマがタイムアウトした場合には、暫定回線を切断し、SCP に対し通知を行い指示を待ちます。

- (タ) 当社の加入者交換機における、暫定接続確立オペレーションにより接続された暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件および発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件は次のとおりとします。

| | | |
|----|----------------|-------------------------------------------------|
| 状態 | 暫定回線からの受信メッセージ | 暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件 / 発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件 |
|----|----------------|-------------------------------------------------|

| | | |
|-------------------|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ACM待ち | ACM | アドレス完了待ちタイマT7は停止されます。また、ACMをCPGにマッピングし、発側回線に送信します。(注1) |
| | 不完了ACM | アドレス完了待ちタイマT7を停止し、暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | CPG | イベント表示が「インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能」の場合はT7タイマを停止し、CPGを発側回線に透過に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。イベント表示が上記以外の場合はCPGを廃棄します。 |
| | REL | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | IAM | 当該回線に優先権がある場合は受信したIAMを廃棄し、ACMを待ちます。優先権がない場合は他の回線から自動再試行を行います。 |
| | その他 | 暫定回線に対しRSCを送信し、他の回線から自動再試行を行います。受信したメッセージは廃棄します。 |
| ACM待ち (CPG受信後) | ACM | ACMをCPGにマッピングし、発側回線に送信します。(注1) |
| | 不完了ACM | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | CPG | 受信したCPGを発側回線に透過に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。 |
| | REL | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| ANM待ち | CPG | 受信したCPGを発側回線に透過に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。 |
| | 不完了CPG | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | ANM | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| | CHG | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| | REL | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 通信中 | CPG | 受信したCPGを発側回線に透過に送信します。ただし、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄します。 |
| | REL | 暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：網) | SUS受信によりT6タイマを開始し、RES受信によりT6タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：ユーザ) | 受信したSUS/RESを発側回線に透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |

注1：ACMをCPGにマッピングする場合のパラメータのマッピングは次のとおりとします。
 なお、課金情報、課金情報種別、課金情報遅延、付加ユーザ種別、料金区域情報、事業者情報転送の各パラメータは廃棄しますが、その他のパラメータは透過にマッピングされます。

| パラメータ | 設定内容 |
|--------|-----------------|
| イベント情報 | イベント表示：注2 |
| | イベント提示制限表示：表示なし |
| 逆方向呼表示 | 注3 |

注2：イベント表示の設定条件は次のとおりとします。

| ACM上の オプション逆方向呼表示 | 着ユーザ状態表示 | |
|----------------------|-------------|------------|
| | 表示なし | 加入者空き |
| 実装なし | イベント表示：経過表示 | イベント表示：呼出中 |

| | | | |
|----------------------|-----------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------------|
| インバンド 帯域内 情報表示 | 表示なし | イベント表示：経過表示 | イベント表示：呼出中 |
| | インバンド情報あるいは 適当なパターンが現在利 用可能 | イベント表示：インバンド 情報あるいは適当なパタ ーンが現在利用可能 | イベント表示：インバン ド情報あるいは適当なパ ターンが現在利用可能 |

注3：課金情報送出オペレーションが指示されている場合、指示内容に従い課金表示を変換します。その他のフィールドは透過に設定します。

(チ) 当社の加入者交換機はSCPから順方向接続切断オペレーションを受信した場合、暫定回線に対して正常切断手順を適用します。順方向へ送信されるRELには理由表示#31が含まれます。

(ツ) 当社の加入者交換機はSCPから暫定接続起動オペレーションを受信し、IAM中の通信路要求表示が「音声」、「3.1kHzオーディオ」の場合、暫定回線を接続します。他の通信路要求表示値を受信した場合、理由表示#65を含むRELにより呼が切断されます。受信した暫定接続起動オペレーション中のパラメータとIAMで転送されるパラメータのマッピングは次のとおりとします。

| | |
|---------------------------------------------------------|---------------------------|
| I N A P オペレーション：暫定接続起動（注1） | I S U P メッセージ：I A M |
| アシスト SSP-IP ルーチングアドレス (assistingSSPIPRoutingAddress) | 着番号 |
| 相関 ID (correlationID) | 相関 id |
| scfID (scfID) | SCFid |
| 事業者情報転送（SCP事業者情報） (ttcCarrierInformationTransfer) | 事業者情報転送 （SCP事業者情報）（注2） |

注1：オプションパラメータは設定されない場合があります。

注2：事業者情報転送の経由情報転送表示は11（両方向）が設定されます。

(テ) 暫定接続起動オペレーションにより送信されるIAM中のパラメータは次のとおり設定されます。

| パラメータ | 設定内容 |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 接続特性表示 | 受信したIAMに設定されていた内容が透過に設定されます。 |
| 順方向呼表示 | 国内／国際呼表示： 受信したIAMに設定されていた内容が透過に設定 されます。 エンド・エンド法表示： 00（エンド・エンド法が利用できない） 相互接続表示： 0（相互接続表示なし） エンド・エンド情報表示： 0（エンド・エンド情報利用できない） ISUP1リンク表示： 1（ISUP1リンクである） ISUP1リンク希望表示： 10（ISUP1リンクを希望し必須である） ISDNアクセス表示： 0（発側のユーザ・網インタフェースが非ISDN） SCCP法表示： 00（表示なし） |
| 発ユーザ種別 | 00001010（一般発ユーザ）／00001101（試験呼） |
| 通信路要求表示 | 00000011（3.1kHzオーディオ） |
| 事業者情報転送 | 発事業者情報として当社の情報が設定されます。 |
| 料金区域情報 | イニシャルDPを送信した当社の加入者交換機のCAコードが設定されます。 |
| 発番号 | 設定されません。 |

(ト) 暫定接続起動オペレーションによりIAMを送信すると、アドレス完了待ちタイマT7が開始されます。T7タイマがタイムアウトした場合には、2つの暫定回線を切断し、SCPに対し通知を行い指示を待ちます。送信される2つのIAMはそれぞれ異なるIAMのACM受信の有無に影響を受けずにシーケンシャルに送出されます。

(ナ) 当社の加入者交換機における、暫定接続起動オペレーションにより接続された暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件および発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件は次のとおりとします。

| 状態 | 暫定回線からの受信メッセージ | 暫定回線からの逆方向メッセージ受信時の動作条件／ 発側回線に対する逆方向メッセージの送信条件 |
|--------------------------------------|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| ACM待ち | ACM | アドレス完了待ちタイマT7は停止されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | 不完了ACM | アドレス完了待ちタイマT7を停止し、当該暫定回線を解放します。また、理由表示#31を含むRELによりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | CPG | イベント表示が「インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能」の場合はT7タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | REL | 当該暫定回線を解放し、理由表示#31を含むRELによりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | IAM | 当該回線に優先権がある場合は受信したIAMを廃棄し、ACMを待ちます。優先権がない場合は他の回線から自動再試行を行います。 |
| | その他 | 当該暫定回線に対しRSCを送信し、他の回線から自動再試行を行います。受信したメッセージは廃棄します。 |
| ACM待ち (CPG受信後) | ACM | ANM待ちに遷移します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | 不完了ACM | 当該暫定回線を解放します。また、理由表示#31を含むRELによりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | REL | 当該暫定回線を解放します。また、理由表示#31を含むRELによりもう一方の暫定回線も切断されます。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| ANM待ち | 不完了CPG | 当該暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | ANM | 通信中状態に遷移します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | REL | 当該暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |
| 発着同時ユーザ相互作用時におけるEDP中断中(発着同時ユーザ相互作用中) | REL | 当該暫定回線を解放します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：網) | SUS受信によりT6タイマを開始し、RES受信によりT6タイマを停止します。受信したメッセージは廃棄します。 |
| | SUS/RES (生成源：ユーザ) | 当該暫定回線が発側回線と接続されている場合は、受信したメッセージは廃棄します。当該暫定回線が着側回線と接続されている場合は、着側回線に対しSUS/RESを透過に送信します。 |
| | その他 | 受信したメッセージは廃棄します。 |

(ニ) 不完了ACM、不完了CPG又はRELにより、暫定接続起動オペレーションにより生成された呼セグメントを解放する場合、該当する理由表示をエンティティ解放通知オペレーションにマッピングしSCPに通知します。

(ヌ) 当社の加入者交換機はSCPから呼セグメント統合オペレーションを受信した場合、発側回線にCPGを返送する場合があります。CPGのパラメータは次のとおり設定されます。その他のパラメータは設定されません。

| パラメータ | 設定内容 |
|--------|----------------------------------|
| イベント情報 | イベント表示：インバンド情報あるいは適当なパターンが現在利用可能 |
| | イベント提示制限表示：表示なし |

(ネ) 当社の加入者交換機はSCPからアーギュメント付き順方向接続切断オペレーションを受信した場合、指定されたレグIDに対応する暫定回線に対して正常切断手順を適用します。順方向へ送信されるRELには理由表示#31が含まれます。

(ノ) 当社の加入者交換機はSCPから課金情報送出手続きオペレーションを受信した場合、指示内容に従い、発側回線に送信されるCPG(着側回線から受信したACMを変換したCPGを含みます)およびANMの逆方向呼表示パラメータの課金表示を変換します。なお、逆方向呼表

示パラメータが設定されていない場合は対象外とします。

- (ハ) 呼に関連した課金イベントの監視を加入者交換機に要求する場合、SCPは課金イベント通知要求オペレーションを使います。課金イベントはSCPに対する課金イベント通知オペレーションにより通知され、通常呼処理を継続します。課金イベントの検出条件は次のとおりとします。ただし、不完了ACMおよび不完了CPGは対象外とします。

| 課金イベント | 検出条件 |
|---------|-------------------------------------|
| 付加ユーザ種別 | ACM/CPG/CHG/ANMに付加ユーザ種別パラメータが含まれている |
| 事業者情報転送 | ACM/CPGに事業者情報転送パラメータが含まれている |
| 逆方向呼表示 | ACM/CPG/ANMに逆方向呼表示パラメータが含まれている |
| 課金情報遅延 | ACM/CPGに課金情報遅延パラメータが含まれている |
| 料金区域情報 | ACM/CPG/CHG/ANMに料金区域情報パラメータが含まれている |

- (ヒ) 当社の加入者交換機のISUPタイムは次のとおりとします。

| 記号 | タイムアウト値 | 開始要因 | 正常終了 | 満了時 |
|----------------------|----------|--------------------------------------|---------------------|------------------------|
| T _{SUS} | 2～4秒 | 網起動のSUS受信時 | 網起動のRES又はREL受信時 | 解放手順を開始もしくはSCPへ通知 |
| T _{NoReply} | SCP制御による | ACM（不完了ACMは除く）を受信した際に発側一無応答が設定されていた時 | ANM又は不完了CPG, REL受信時 | SCPへ通知し、後位コネクションを解放する。 |

- キ 本インタフェースに関するシーケンスは次のとおりとします。ただし、接続シーケンスは当社網と直接協定事業者網SCP間のみを規定することとし、その他については当社網と直接協定事業者網SCP間の接続シーケンスの解釈を補助する位置付けとし、規定しません。

| 項番 | INAPオペレーション | コネクションタイプ | シーケンスパターン |
|----|-------------------------------------------------------------|-----------------------------|-----------|
| 1 | InitialDP | 音声、3.1kHzオーディオ、64Kbit/s 非制限 | PT-Q 1 |
| 2 | Connect | 音声、3.1kHzオーディオ、64Kbit/s 非制限 | PT-Q 2 |
| 3 | EstablishTemporaryConnection | 音声、3.1kHzオーディオ | PT-Q 3 |
| 4 | RequestReportBCSMEEvent, EventReportBCSM | 音声、3.1kHzオーディオ、64Kbit/s 非制限 | PT-Q 4 |
| 5 | DisconnectForwardConnection | 音声、3.1kHzオーディオ | PT-Q 5 |
| 6 | ReleaseCall, ReleaseCall* | 音声、3.1kHzオーディオ、64Kbit/s 非制限 | PT-Q 6 |
| 7 | DisconnectForwardConnectionWithArgument | 音声、3.1kHzオーディオ | PT-Q 7 |
| 8 | InitiateTemporaryConnections | 音声、3.1kHzオーディオ | PT-Q 8 |
| 9 | MergeCallSegments | — | PT-Q 9 |
| 10 | MoveLeg | — | PT-Q 10 |
| 11 | Continue | — | PT-Q 11 |
| 12 | RequestNotificationChargingEvent, EventNotificationCharging | — | PT-Q 12 |
| 13 | SendChargingInformation | — | PT-Q 13 |
| 14 | EntityReleased | — | PT-Q 14 |
| 15 | ActivityTest | — | PT-Q 15 |
| 16 | RestartNotification, RestartNotificationAcknowledgement | — | PT-Q 16 |
| 17 | 試験 | 音声、3.1kHzオーディオ | PT-Q 17 |
| 18 | 試験（番号ポータビリティ） | 音声、3.1kHzオーディオ | PT-Q 18 |

注1：当社網と移転元事業者となる直接協定事業者網SCP間で規定する接続シーケンスはPT-Q 1及びPT-Q 2（2）とします。

注2：当社網と移転先事業者となる直接協定事業者網SCP間で規定する接続シーケンスはPT-Q

1からPT-Q16とします。ただしPT-Q2(2)は除きます。

(6) 当社網と直接協定事業者網間又は間接協定事業者網間で回線対応信号を使用する信号方式は、第32条(接続方式)第1項の分類1から分類5の規定を準用します。

(7) 当社網と直接協定事業者網間及び間接協定事業者網間で使用する網使用料の課金方式は第1項(7)の規定を準用します。

(8) 当社網と直接協定事業者網間で使用する試験方式は次のとおりとします。

ア 当社と直接協定事業者の設備に関わる試験は、設備を所有する事業者が責任を持って実施し、他社の設備についての試験は原則として実施しません。

ただし、故障切り分け等のため当社網と直接協定事業者網間は試験可能とします。

イ 当社網と直接協定事業者間で実施するSCPアクセスに関する試験は次のとおりとします。

(ア) 直接協定事業者が直接協定事業者網内にガイダンス装置等(強制切断無し)を有することを要し、当社はその機能を使用して手動SCPアクセス試験を実施します。接続シーケンスはPT-Q17のとおりとします。

(イ) 当社網と直接協定事業者網間における手動SCPアクセス試験の内容は次のとおりとします。

なお、実際に使用する試験番号は当社と直接協定事業者間で別途協議の上、決定することとします。

| 試験目的 | 試験種別 | 接続先 | 試験番号構成 | 課金条件(注1) | 強制切断の有無 |
|----------------------------------|-------------------------|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------|
| LSからSCPへのアクセス確認および直接協定事業者網への接続確認 | 手動SCPアクセス試験(交換機毎の判断基準) | 直接協定事業者網内のガイダンス装置等 | 0AB0+DEFGHJ(K) 0A0+CDEFGHJK 00XY+X ₁ X ₂ X~X _n | 非課金 | 無 |
| | 手動SCPアクセス試験(加入者線毎の判断基準) | 同上 | XX..X | | 無 |

注1: 課金条件の非課金は回線接続に関する事業者間精算の対象外を示します。

ウ 当社網と直接協定事業者間で実施する番号ポータビリティ接続機能に関する試験は次のとおりとします。

(ア) 移転元事業者となる直接協定事業者は移転先事業者となる当社または間接協定事業者から通知されたネットワークルーティング番号を予めSCPに登録することを要します。当社は移転元事業者となる当社または直接協定事業者に割り当てられた試験番号に対して手動SCPアクセス試験を実施します。接続シーケンスはPT-Q18のとおりとします。

(イ) 移転先事業者となる直接協定事業者は直接協定事業者網内にガイダンス装置等(強制切断無し)を有することを要し、当社はその機能を使用して手動SCPアクセス試験を実施します。接続シーケンスはPT-Q18のとおりとします。

(ウ) 当社網と直接協定事業者網間における番号ポータビリティ接続機能に関する手動SCPアクセス試験の内容は次のとおりとします。なお、実際に使用する試験番号及びネットワークルーティング番号は当社と移転元事業者となる直接協定事業者間及び移転先事業者となる直接協定事業者間で別途協議の上、決定することとします。

| 試験目的 | 試験種別 | 接続先 | 試験番号構成 | 課金条件(注1) | 強制切断の有無 |
|------|------|-----|--------|----------|---------|
|------|------|-----|--------|----------|---------|

| | | | | | |
|------------------------------------------------------------|--------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----|---|
| 番号ポータビリティ機能による SCP へのアクセス確認および移転先事業者となる当社または直接協定事業者網への接続確認 | 手動 SCP アクセス試験（交換機毎の判断基準） | 移転先事業者となる直接協定事業者網内のガイダンス装置等 | 0120+DEFGHJ 0800+DEFGHJK | 非課金 | 無 |
|------------------------------------------------------------|--------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----|---|

注 1：課金条件の非課金は回線接続に関する事業者間精算の対象外を示します。

エ 当社と直接協定事業者は信号リンクの正常性を確認する手動信号ルート試験機能を実施します。

（輻輳制御方式）

第 88 条の 4 輻輳制御方式は、技術的条件集第 51 条（輻輳制御方式）の規定を準用します。

（伝送装置間インタフェース仕様）

第 88 条の 5 伝送装置間インタフェース仕様は、技術的条件集第 52 条（伝送装置間インタフェース仕様）の規定を準用します。

（網同期クロックインタフェース仕様）

第 88 条の 6 網同期クロックインタフェース仕様は、技術的条件集第 29 条（網同期クロックインタフェース仕様）の規定を準用します。

（その他接続に必要な事項）

第 88 条の 7 その他接続に必要な事項のうち細目にわたるものについては当社と直接協定事業者間で別途協議の上、決定することとします。